

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2001年1月11日 (11.01.2001)

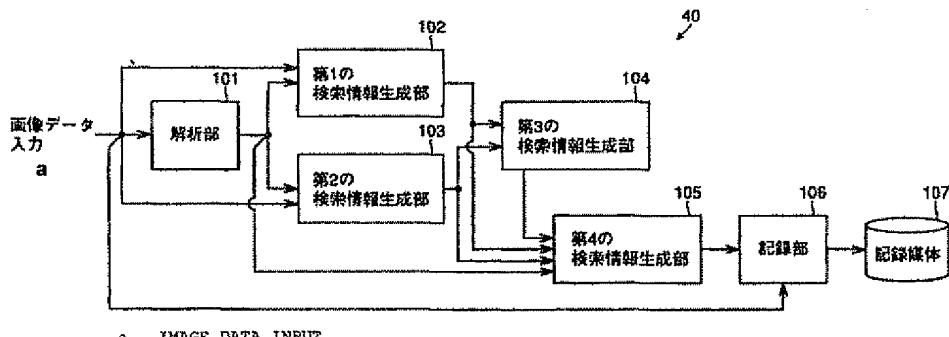
PCT

(10) 国際公開番号
WO 01/03005 A1

(51) 国際特許分類7: G06F 17/30, G06T 7/20, H04N 5/76 (72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 渡部秀一
(21) 国際出願番号: PCT/JP00/04299 (WATANABE, Shuichi) [JP/JP]; 〒266-0005 千葉県千
葉市緑区菅田町2-24-7 ラポール菅田A125 Chiba (JP).
(22) 国際出願日: 2000年6月29日 (29.06.2000) (74) 代理人: 深見久郎, 外(FUKAMI, Hisao et al.); 〒
530-0054 大阪府大阪市北区南森町2丁目1番29号 住
友銀行南森町ビル Osaka (JP).
(25) 国際出願の言語: 日本語 (81) 指定国 (国内): CN, JP, KR, SG, US.
(26) 国際公開の言語: 日本語 (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE,
DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).
(30) 優先権データ:
特願平11/184606 1999年6月30日 (30.06.1999) JP
特願平11/339019 1999年11月30日 (30.11.1999) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): シャープ株式会社 (SHARP KABUSHIKI KAISHA) [JP/JP];
〒545-8522 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号
Osaka (JP).
添付公開書類:
— 國際調査報告書
— 補正書
2文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイドスノート」を参照。

(54) Title: DYNAMIC IMAGE SEARCH INFORMATION RECORDING APPARATUS AND DYNAMIC IMAGE SEARCHING DEVICE

(54) 発明の名称: 動画像検索情報記録装置および動画像検索装置



(57) Abstract: A dynamic image search information recording apparatus (40) for recording search information for searching for a dynamic image represented by dynamic image data and comprising one or more partial dynamic images (140, 142, 144, 146, 160) on the time axis comprises search information generating sections (102, 103, 104, 105) for generating search information corresponding to the partial dynamic images and a recording section (106) for recording search information together with correspondence information concerning the correspondence between the search information and the dynamic image data. The search information generating sections (102, 103, 104, 105) include first summary information generating means (103) for generating summary information (188) on one or more special partial dynamic images formed by spatially dividing each of the partial dynamic images (140, 142, 144, 146, 160).

WO 01/03005 A1

[続葉有]



(57) 要約:

動画像データにより表わされ、1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）からなる、動画像を検索するための検索情報を、記録媒体に記録する動画像検索情報記録装置（40）は、動画像データに基づいて、1以上の部分動画像の各々に対応して検索情報を生成する検索情報生成部（102、103、104、105）と、検索情報を、該検索情報と動画像データとの対応情報とともに記録媒体に記録する記録部（106）とを備える。検索情報生成部（102、103、104、105）は、1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を空間的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報（188）を生成するための第1の要約情報生成手段（103）を含む。

明細書

動画像検索情報記録装置および動画像検索装置

5 技術分野

本発明は、動画像を検索するための情報を記録する装置（動画像検索情報記録装置）および動画像を検索するための装置（動画像検索装置）に関し、より詳細には、動画像を構成する複数個のシーンの中から、所望のシーンを効率的に検索して取出すことを可能とする、動画像検索情報記録装置および動画像検索装置に
10 関する。

背景技術

コンピュータの性能の向上、記憶装置の大容量化、通信のためのインフラストラクチャーの整備などにより、大量の画像をデータベース化しておき必要なとき
15 に必要な画像を配信するサービスなどが普及しつつある。画像をデジタル化する技術も普及しているため、個人で動画像のデータベースを構築することも可能である。

このように動画像をデータベース化すると、その中からいかにして所望の動画像を検索するかが問題となる。本発明は、そのような動画像の検索の技術の改良
20 関する。

本明細書において使用する「動画像」という用語は、R G B (Red, Green, Blue) 信号からなる、加工されていない動画像データ、およびM P E G (Moving Picture Experts Group) などのように、デジタル化され、所定の動画圧縮方式によって符号化された動画像データの両者を含むものとする。
25 「シーン」という用語は、連続する複数の画像フレームからなる、動画像の構成単位であって、例えば録画の開始から停止までの1回の撮影で得られた動画像、または編集済みの動画像の中で、二つの編集点で両端を区切られた一連の動画像のことをいう。編集箇所がフェード、ディゾルブなどの特殊な効果を含んでいる場合も含む。一つのシーンは複数個のシーンを含んでもよい。

「シーンチェンジ点」とは、二つのシーンが切り替わる時間軸上の位置を指し、シーンが切替わった直後のシーンの先頭フレームを「シーンチェンジフレーム」という。

「キーフレーム」とは、検索などで利用される、各シーンまたは動画像全体を5 代表するような特徴的なフレームをいう。

動画像データは、時間軸に沿って変化する画像情報からなるコンテンツである。

動画像データは、その全てが検索の対象となる。したがって、所望の動画像を検索するための最も単純な方法は、動画像の全体を見て所望の動画像を選ぶことである。しかし、動画像の全体を見るためにはある時間を要する。したがって、データベースに登録されている動画像の数が増えると、所望の動画像を取出すために要する時間が極めて大きくなる。したがってこの方法は現実的ではない。

効率的に動画像を検索するための一般的な方法では、予め各動画像の内容を代表する種々の検索のための情報（検索情報）を各動画像について用意し、これに基づいて所望の動画像を検索する。

15 検索情報として用いられる情報は、画像に付加された情報（付加情報）、画像の特性を表わす情報（特性情報）、および画像の概要を表わす情報（概要情報）を含む。付加情報は、動画像に附随して用意されるタイトルまたは説明文を含む。特性情報は、画像信号から導出される輝度値の頻度もしくはフレーム間での動き情報など、画像の特性を表わす情報を含む。概要情報は、画像の特性情報または20 外部からの入力によって定められるシーンチェンジ点またはキーフレームなどを含む。

上記した情報の中で、特性情報は特に便利でかつ重要である。たとえば動画像を代表するキーフレームは特性情報を利用して選択できる。特性情報は数値化することが容易で、所望の動画像の特性を特性情報の形で数値化すれば、要求された特性情報と一致する特性を有する動画像を抽出することも容易にできる。以下の説明では「検索情報」とはこの特性情報のことをいうものとする。

一般に動画像は複数個のシーンを含む。検索者が動画像を検索するのは、多くの場合、検索の対象となる1 または複数の動画像から、動画像中に含まれている所望のフレームまたは所望のシーンを発見するためである。検索情報を用いて動

画像の中から所望のフレームまたはシーンを発見するための基本的な方法は、予め各フレームに関する検索情報または各シーンに関する検索情報を求めて記録しておき、これらに基づいてフレームまたはシーンの選択を行なうことである。

この点に関し日本国特開平9-284702号公報には、シーンチェンジ点を5検出するためのフレームの特徴量として、フレームごとの動きベクトルの総和、ならびに、フレームを構成する複数個の小領域の、フレーム内およびフレーム間の連続度を用いる装置および方法が開示されている。

また日本国特開平7-38842号公報には、各シーン内の動きベクトルの大きさの平均値および画像の色ヒストグラムをシーンの特徴量として用いて、各シ10ーンの代表画像を画像インデックスとして表示する際の制御方法が開示されている。

こうした従来技術を考慮して、動画像を検索するための情報を記録するための装置（動画像検索情報記録装置）および動画像を検索するための装置（動画像検索装置）を作成したとすれば、以下に示すようなものとなると考えられる。

15 図1を参照して、想定された従来の動画像検索情報記録装置は、入力される動画像データを解析してシーンに分割し、シーンの分割位置（シーンチェンジ）などの動画像の構造を表わす情報（動画像構造情報）を出力するための解析部601と、解析部601の出力と入力された動画像データとを受けるように接続され、解析部601から出力された動画像構造情報および動画像データに基づいて、シ20ーン内の各フレームに対応する動きベクトルの総和などの、画像の要約情報を検索情報として生成し、出力するフレーム単位の検索情報生成部602と、フレーム単位の検索情報生成部602の出力を受けるように接続され、フレーム単位の検索情報生成部602から出力されるフレーム単位の要約情報に基づいて、あるシーンの全体に対する動きベクトルの大きさの平均値などの要約情報を検索情報25として生成し出力するためのシーン単位の検索情報生成部603と、解析部601から出力される動画像構造情報、フレーム単位の検索情報生成部602から出力される各フレーム単位の検索情報、およびシーン単位の検索情報生成部603から出力されるシーン全体に対する検索情報を、所定の形式に配置することにより、動画像に対応する検索情報を生成し出力するための動画像の検索情報生成部

604と、もとの動画像データと、動画像の検索情報生成部604から出力される、動画像に対応する検索情報を対応付けて記録媒体606に記憶するための記録部605とを含む。

なお、1フレームは、動画像を時間的に分割した単位であると考えることができる。
5 したがってフレームは時間分割ブロックの一例と呼ぶことができる。

図2を参照して、想定される従来の画像検索装置は、記録媒体606から動画像検索情報および動画像データを読出すための読出部701と、読出部701から供給される各動画像検索情報を保持し、検索情報に対する要求を受けて、シーン単位の検索情報またはフレーム単位の検索情報を動画像の構造情報とともに出力するための検索情報管理部702と、シーン単位の検索の要求を受けて、検索情報管理部702にシーン単位の検索情報と動画像構造情報を要求し、受取ったシーン単位の検索情報と動画像構造情報に基づいて、検索要求に合致したシーンを検出して、検出されたシーンに関する情報を出力するためのシーン単位の検索実行部703と、フレーム単位の検索の要求を受けて、検索情報管理部702に對してシーン内のフレーム単位の検索情報および動画像構造情報を要求し、受取ったシーン内のフレーム単位の検索情報および動画像構造情報に基づいて、検索要求に合致したシーンまたはフレームを検出して、検出されたシーンまたはフレームに関する情報を出力するためのフレーム単位の検索実行部704と、シーン単位の検索実行部703およびフレーム単位の検索実行部704から出力される、
10 検出されたシーンに関する情報または検出されたフレームに関する情報に基づいて、それら検出されたシーンまたはフレームに対応する画像データを読出部701を介して取り出し、出力するためのデータ管理部705と、オペレータから与えられる検索指示に応答し、検索要求をシーン単位の検索実行部703またはフレーム単位の検索実行部704に与え、データ管理部705から与えられる動画像データを検索結果として表示する処理を繰返し、検索終了時には検索結果を出力するための検索制御部706とを含む。
15
20
25

図1に示される装置は以下のように動作することが想定される。動画像データが入力されると、解析部601がその動画像データをシーン単位に分割する。解析部601はまた、動画像構造情報を出力する。

フレーム単位の検索情報生成部 602 は、解析部 601 から出力された動画像構造情報および動画像データに基づいて、シーン内のフレームに対応する要約情報を生成する。フレーム単位の検索情報生成部 602 はさらに、こうして生成された要約情報をシーン単位の検索情報生成部 603 および動画像の検索情報生成部 604 に検索情報として出力する。

シーン単位の検索情報生成部 603 は、フレーム単位の検索情報生成部 602 から与えられたフレーム単位の要約情報に基づき、シーン全体に対する要約情報を生成する。シーン単位の検索情報生成部 603 はさらに、こうして生成された要約情報をシーン単位の検索情報生成部 603 に検索情報として与える。

動画像の検索情報生成部 604 は、解析部 601 から動画像構造情報を、フレーム単位の検索情報生成部 602 からフレーム単位の検索情報を、シーン単位の検索情報生成部 603 からシーン全体のための検索情報をそれぞれ受け、所定の形式で配置して動画像に対応する検索情報を生成する。動画像の検索情報生成部 604 は、こうして生成された、動画像に対応する検索情報を記録部 605 に与える。

記録部 605 は、もとの動画像データと、動画像の検索情報生成部 604 から与えられた検索情報とを記録媒体 606 に記録する。このとき記録部 605 は、記録される動画像データと検索情報とが対応していることを示す情報を動画像データまたは検索情報のいずれか一方または双方に付加するか、または動画像データおよび検索情報とは別に記録する。

図 2 を参照して、従来の検索装置は以下のように動作することが想定される。検索の開始時に、オペレータは検索制御部 706 に対して検索指示を与える。検索制御部 706 は、この検索指示に応答してシーン単位の検索、またはフレーム単位の検索のいずれかを選択する。

たとえばシーン単位の検索が選択されたものとする。すると、検索制御部 706 はシーン単位の検索実行部 703 に対して検索の要求を与える。シーン単位の検索実行部 703 はこの要求に応答して、検索情報管理部 702 に対してシーン単位の検索情報と動画像構造情報を要求し、検索情報管理部 702 から出力されたシーン単位の検索情報と動画像情報とを受取る。

シーン単位の検索実行部 703 は、このシーン単位の検索情報と動画像構造情報に基づいて、検索制御部 706 から与えられた検索要求に合致したシーンを検出する。そしてシーン単位の検索実行部 703 は、検出されたシーンに関する情報をデータ管理部 705 に対して出力する。

5 データ管理部 705 は、シーン単位の検索実行部 703 から与えられたシーンに関する情報に基づいて、対応する画像データを読み出部 701 を介して記録媒体 606 から読み出し、検索制御部 706 に与える。

検索制御部 706 は、この画像データを表示する。オペレータは、表示された画像データを見て、次の検索方針を決め、次の検索指示を検索制御部 706 に与える。以下、同様の処理が繰返される。

こうして、オペレータが取出したいと考えていた画像が取出されると検索は終了する。検索結果は検索制御部 706 から出力される。

従来の技術では、シーンに関する検索情報は、そのシーンに含まれるフレーム単位の検索情報に基づいて生成されている。これは、シーンを構成する最小の単位はフレームであると一般的に認識されていることによる。

このように個々のフレーム単位の検索情報に基づいてシーンの検索情報を生成すると、各フレームを小領域に分割して得られる、各フレーム内の空間的な特徴（画面分割ブロック単位の検索情報）を検索情報として利用することができる。しかし、これらの従来の装置では時間軸上である長さを有するシーン全体にわたる、画像の空間的な特徴を扱うことができないという問題がある。この明細書では、このようにシーン全体にわたる、画像の空間的な特徴を「空間分割ブロック単位の検索情報」と呼ぶ。

たとえば、画面の中央部に激しく動く物体が映っている、という特徴を有するシーンを取出そうとする場合を考える。従来の技術では、このようなシーンをシーン単位の検索情報から検索することができず、各シーンに含まれる各フレームに付加された検索情報まで降りて検索する必要がある。そのため従来の技術では、そのような検索は効率が極めて低くなる。

本発明は、従来技術の、上記したような問題点に鑑みてなされたものであり、シーンの特徴を的確に表わす新たな指標を用いて動画像検索を効率的に行なうこ

とを可能とする動画像の検索情報を記録する装置および動画像を検索するための装置を提供することを目的とする。

本発明の他の目的は、シーンを時間的なブロックに分割してその特徴を抽出するだけでなく、シーンを、時間軸上では分割せず、空間的にのみ分割してシーンの別の特徴を抽出することにより、動画像の検索を効率的に行なうことを可能とする、動画像検索情報記録装置および動画像検索装置を提供することである。

本発明のさらに他の目的は、シーンの特徴を的確に表わす新たな指標を用いて動画像の検索を効率的に行なうことが可能で、かつ検索のための情報の情報量が少なくて済む、動画像検索情報記録装置および動画像検索装置を提供することである。

発明の開示

本発明にかかる動画像検索情報記録装置は、動画像データと、動画像データにより表わされる動画像を時間軸上で 1 以上の時間軸上の部分動画像に分割する動画像構造情報とに基づいて、1 以上の部分動画像の各々に対応して検索情報を生成する検索情報生成部と、検索情報と動画像構造情報とを、対応する動画像データとともに記録媒体に記録する記録部とを含む。検索情報生成部は、1 以上の時間軸上の部分動画像の各々を空間的に分割することにより得られる 1 以上の空間的部分動画像の要約情報を生成するための第 1 の要約情報生成部を含む。

時間軸上の部分動画像の各々を空間的に分割することにより得られる空間的部分動画像から要約情報が生成される。この要約情報は、本発明で新たに導入されたものであり、時間軸上の部分動画像の中の、時間的な一部から得られるのではない。この要約情報は、空間的には画像の一部のみの、しかし時間軸上では部分動画像の全体にわたる空間的部分動画像から得られる。したがって、この要約情報は、ある部分動画像の時間的な全体を通じた、その部分動画像の空間的な特徴を表わす。この新たな指標を用いて、部分動画像の、時間よりも空間的な特徴に重点をおいた検索を効率的に行なうことが可能となる。

この発明の他の局面にかかる動画像検索装置は、動画像を構成する 1 以上の部分動画像の各々に対応した検索情報を利用して、所望の画像を検索するための動

画像検索装置である。この動画像を表わす動画像データには、検索情報が対応付けられており、検索情報は、1以上の時間軸上の部分動画像の各々を空間的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報を含む。この発明にかかる動画像検索装置は、検索情報を読み出して管理するための情報抽出部と、

5 この情報管理部に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像を検索の単位とする第1の検索要求に応答して、検索情報に含まれる空間的部分動画像の要約情報を用いて、第1の検索要求に合致する時間軸上の部分動画像を検索するための第1の部分動画像検索部を含む。

時間軸上の部分動画像の各々を空間的に分割することにより得られる空間的部分動画像から得られた要約情報は、本発明で新たに導入されたものであり、空間的には画像の一部のみの、しかし時間軸上では部分動画像の全体にわたる空間的部分動画像から得られる。したがって、この要約情報は、ある部分動画像の時間的な全体を通じた、その部分動画像の空間的な特徴を表わす。したがってこの発明にかかる動画像検索装置によれば、この新たな指標を用いて、部分動画像の、
15 時間よりも空間的な特徴に重点をおいた検索を効率的に行なうことができる。

図面の簡単な説明

図1は想定された従来の動画像の検索情報記録装置の概略ブロック図である。

図2は想定された従来の動画像の検索装置の概略ブロック図である。

20 図3は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置のブロック図である。

図4は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置において、動画像をシーンに分解する過程を示す図である。

25 図5は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置において、時間分割ブロック単位の検索情報が生成される過程を示す図である。

図6は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置において、空間分割ブロック単位の検索情報が生成される過程を示す図である。

図7は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置におけるシーン単位の検索情報の概念を説明するための図である。

図 8 は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置における空間分割ブロック単位の検索情報の概念を説明するための図である。

図 9 は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置における、冗長性を排した空間分割ブロック単位の検索情報の概念を説明するための図である。

5 図 10 は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索装置のブロック図である。

図 11 はシーン単位検索情報による類似度検索における、基準となるシーンを示す図である。

図 12 はシーン単位検索情報による類似度検索における、一つのシーンを示す図である。

10 図 13 はシーン単位検索情報による類似度検索における、他のシーンを示す図である。

図 14 は空間分割ブロック単位検索情報による類似度検索における、基準となるシーンを示す図である。

15 図 15 は空間分割ブロック単位検索情報による類似度検索における、一つのシーンを示す図である。

図 16 は空間分割ブロック単位検索情報による類似度検索における、他のシーンを示す図である。

図 17 は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置において、シーン単位検索情報の記録と、空間分割ブロック単位の検索情報の選択的な記録と

20 いう概念を示す図である。

図 18 は分割指定数フラグの値の意味を表形式で示す図である。

図 19 は本発明の一実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置における、シーン単位の検索情報の記録と、空間分割ブロック単位の検索情報の階層的な記録という概念を表わす図である。

25 図 20 はフレームを 2^2 個に分割するときの分割例を示す図である。

図 21 はフレームを 2^3 個に分割するときの分割例を示す図である。

図 22 はフレームを 2^4 個に分割するときの分割例を示す図である。

図 23 はフレームを 2^5 個に分割するときの分割例を示す図である。

図 24 はフレームを 2^6 個に分割するときの分割例を示す図である。

図25は動画像データがシーン単位に分割して蓄積されている動画像データベースを示す図である。

発明を実施するための最良の形態

5 図3に、本実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置40のブロック図を示す。図3を参照して、この動画像検索情報記録装置40は、動画像データを受け、動画像の構造を解析してシーンに分割し、シーンチェンジ点などの動画像構造情報を出力するための解析部101と、動画像データと、解析部101から出力される動画像構造情報を受け、各シーンに含まれる各フレームの画像データに対する要約情報（フレームという時間分割ブロックを単位とする要約情報）を生成し出力するための第1の検索情報生成部102と、解析部101から出力された動画像構造情報、および動画像データを受け、各シーンに関する検索情報として、シーン内の全てのフレームの同一分割ブロック位置の画像データから構成される空間分割ブロックの要約情報を生成し出力するための第2の検索情報生成部103と、第1の検索情報生成部102から出力されたシーン内の各フレーム（時間分割ブロック）に対する要約情報、および／または、第2の検索情報生成部103から出力されたシーン内の各空間分割ブロックに対する要約情報を入力とし、第1の検索情報生成部102からの要約情報、および／または第2の検索情報生成部103からの要約情報の一方または双方に基づき、シーン全体に対する要約情報を生成し出力するための第3の検索情報生成部104と、第1の検索情報生成部102から出力された要約情報、第2の検索情報生成部103から出力された要約情報、第3の検索情報生成部104から出力される要約情報、および解析部101から出力される動画像構造情報を所定の形式に配置することにより、動画像に対する検索情報を生成し出力するための第4の検索情報生成部105と、第4の検索情報生成部105から出力される、動画像に対する検索情報と、もとの動画像データとを受け、それらの一方または双方に検索情報と動画像データとの対応情報などを付加するかまたは別データとし、検索情報および動画像データとの対応情報などを記録媒体107に記録するための記録部106とを含む。

10

15

20

25

本願発明の装置が扱う動画像データは、RGB信号などの原画像信号、MPE

G (Moving Picture Experts Group) などの動画圧縮方式を用いて符号化された画像データのいずれでも良い。本実施の形態では、説明の簡便のため、動画像データは符号化されたものであると仮定する。

図3に示された各ブロックの機能についてさらに詳細に以下に説明する。解析部101は、動画像を時間的な小単位（シーン）に分割する。そのために解析部101は、画像データ中のシーンチェンジ点の検出を行なう。解析部101はこの例では、符号化画像データに含まれる符号化ブロックの予測モードの、フレーム内での頻度情報を用いてシーンチェンジ点を検出する。

たとえば、図4を参照して、解析部101は、動画像120の中の第1のシーンチェンジフレーム130、第2のシーンチェンジフレーム132、第3のシーンチェンジフレーム134、第4のシーンチェンジフレーム136を検出する。それによって解析部101は、第1のシーンチェンジフレーム130と第2のシーンチェンジフレーム132との間の画像データ第1のシーンチェンジフレーム130を含む) からなる第1のシーン140、第2のシーンチェンジフレーム132と第3のシーンチェンジフレーム134との間の画像データ第2のシーンチェンジフレーム132を含む) からなる第2のシーン142、第3のシーンチェンジフレーム134と第4のシーンチェンジフレーム136との間の画像データ第3のシーンチェンジフレーム134を含む) からなる第3のシーン144、および第4のシーンチェンジフレーム136から動画像120の最後までの画像データ（第4のシーンチェンジフレーム136を含む) からなる第4のシーン146とに動画像120を分割する。すなわち、解析部101は、動画像120をこの例では4つのシーン140、142、144、146に分割する。

解析部101は、第1のシーンチェンジフレーム130、第2のシーンチェンジフレーム132、第3のシーンチェンジフレーム134、第4のシーンチェンジフレーム136などのシーンチェンジフレームの、画像データ中の位置を表わす情報を、動画像構造情報として出力する機能を有する。

図5を参照して、第1の検索情報生成部102は、解析部101から出力された動画像構造情報に基づいて動画像データを分割することにより得られたあるシーン160に対して以下のような処理を行なって、シーン160に含まれる各フ

フレームの要約情報を生成する。なおシーン160はフレーム162Aから162Nを含むものとする。

第1の検索情報生成部102は、フレーム162A～162Nの各々について、動きベクトルのフレーム内の頻度情報166Aから166Nを求める。また第1
5 の検索情報生成部102は、フレーム162A～162Nの各々における動きベクトルの平均値168Aから168Nを求める。

このようにして求められた頻度情報166と平均値情報168とが、この例では各フレームの要約情報170を構成する。要約情報は、フレーム番号の関数
10 (すなわち時間の関数) として与えられる。

この要約情報は、シーン160に含まれる各フレームの空間内に分布する情報を圧縮して得られた検索情報である。各フレームは、画像を時間的に分割した単位であって、時間分割ブロックの一種である。したがって要約情報170は、時間分割ブロック単位の検索情報ということができる。

第2の検索情報生成部103は、解析部101から出力された動画像構造情報
15 (シーンチェンジ位置の情報) と、動画像データとを受ける。第2の検索情報生成部103はこの動画像構造情報と動画像データとを用いて以下のようにして空間分割ブロックに対する要約情報を生成する。

なおここで空間分割ブロックとは以下のようなものをいう。一つのシーン内の全てのフレームの各々を同じ方法で複数個の分割ブロックに空間的に分割する。
20 それら全てのフレームの、対応する位置の分割ブロックの全体をそのシーンの空間分割ブロックと呼ぶ。したがって、一つのシーンがn個のフレームを含み、各フレームがm個の分割ブロックに分割される場合には、そのシーンはm個の空間分割ブロックに分割され、各空間分割ブロックはn個の分割ブロックを含む。

具体的には、図6を参照して、第2の検索情報生成部103ではシーン160に対して以下のような処理が行なわれる。前述のとおり、シーン160が複数個のフレーム162A～162Nを含むものとする。これらフレーム162A～162Nが各々、M個の分割ブロックに空間的に分割される。ここで、分割ブロックとは、画像面を複数に分割したときの、各小領域を指す。たとえば図6に示されるフレーム162Aは、複数個の分割ブロック180A1から180AMに分

割される。他のフレーム 162B から 162N も同様である。

そして、複数個のフレーム 162A～162N の各々の、同じ位置の分割ブロックによって、シーン 160 の一つの空間分割ブロックが形成される。たとえば N 個のフレームの各々の M 番目の分割ブロックの集合（その要素の数は N と等しい。）によって空間分割ブロック 182-M が形成される。他の空間分割ブロックも同様に形成される。

こうして得られた M 個の空間分割ブロックの各々に対して、時間軸方向に分布する情報を圧縮して要約情報 188 を生成する。ここでいう要約情報 188 は、各空間分割ブロックに対する要約情報であり、各空間分割ブロックに含まれる分割ブロックの、フレーム内の位置（座標）に対する関数値である。

典型的には、要約情報 188 は、頻度情報 184 と平均値情報 186 とを含む。頻度情報 184 としては、各符号化ブロックの予測モードの空間分割ブロック内の頻度情報、または動き補償予測符号化時の動きベクトルの空間分割ブロック内の頻度情報を用いることができる。たとえば図示されていないが空間分割ブロック 182-1 からは頻度情報 184A が得られ、空間分割ブロック 182-2 からは頻度情報 184B が得られ、以下同様にして空間分割ブロック 182-M からは頻度情報 184M が得られる。

また平均値情報 186 としては、空間分割ブロック内の動きベクトルの総和もしくは平均値を用いることができる。たとえば図示されていないが空間分割ブロック 182?1 からは平均値情報 186A が得られ、空間分割ブロック 182?2 からは平均値情報 186B が得られ、以下同様にして空間分割ブロック 182M からは平均値情報 186M が得られる。

これ以外にも要約情報としては、空間分割ブロック内の動きベクトルの標準偏差などを用いることもできる。

第 3 の検索情報生成部 104 は、第 1 の検索情報生成部 102 から出力された要約情報、または、第 2 の検索情報生成部 103 から出力された要約情報を受け、これらの方または双方に基づいて、シーン全体に対する要約情報を生成し出力する。

ここで、シーン全体に対する要約情報とは、シーンを検索する際に用いられる

検索情報である。シーン全体に対する要約情報としては、動きベクトル、輝度値、または色差値などの、シーン全体における頻度情報、平均値、標準偏差などを用いることができる。

第4の検索情報生成部105は、第1の検索情報生成部102から出力された要約情報と、第2の検索情報生成部103から出力された要約情報と、第3の検索情報生成部104から出力された要約情報と、解析部101から出力された動画像構造情報とを所定の形式に配置することにより、動画像に対応する検索情報を生成し出力して記録部106に与える。

記録部106は、第4の検索情報生成部105から出力された、動画像に対応する検索情報と、もとの動画像データとを受けて、検索情報のみ、または検索情報と動画像データとを記録媒体107に記録する。このとき記録部106は、動画像データと検索情報とが対応していることを示す情報を動画像データもしくは検索情報のいずれか一方もしくは双方に付加するか、または動画像データおよび検索情報とは別データとして記録する。

15 上に構造と一般的動作とを説明した本実施の形態にかかる動画像検索情報記録装置40において用いられる検索情報としては、動き補償予測符号化された動画像データに含まれる動きベクトルに基づいて得られる動きの大きさの情報を用いるものとする。

より具体的には、時間分割ブロック（フレーム）単位の検索情報は、シーン内の各フレームに対して、各符号化ブロックに付加された動きベクトルから求められた、フレーム全体における動きベクトルの絶対値の総和として求められる。なお、動きベクトルの絶対値の総和にかえて動きベクトルの絶対値の平均としても同じことである。実際、一フレームに含まれる符号化ブロックの数が定まっていれば、動きベクトルの絶対値の総和とその平均値との一方から容易に他方が求められる。

空間分割ブロック単位の検索情報としては、各空間分割ブロックにおける動きベクトルの絶対値の総和が使用される。ここでも、動きベクトルの総和に替えてその平均を検索情報として用いることができる。空間分割ブロックを構成する各分割ブロックが符号化ブロックと一致する場合には、各分割ブロックに対応する

動きベクトルの数は1となる。各分割ブロックが複数個の符号化ブロックを含む場合には、各分割ブロックに対応する動きベクトルの数はその分割ブロックに含まれる符号化ブロックの数と等しい。

または空間分割ブロック単位の検索情報は、各空間分割ブロック内での動きベクトルの絶対値の総和を、空間分割ブロックを構成する分割ブロックの数で除した値でもよい。この場合の分割ブロックの数は、シーンを構成するフレームの数と等しい。さらにまた、空間分割ブロック単位の検索情報は、各空間分割ブロック内での動きベクトルの絶対値の総和を、空間分割ブロックを構成する分割ブロックに含まれる符号化ブロックの数の総和で除した値でもよい。

10 時間分割ブロックまたは空間分割ブロックの検索情報として、動きベクトルの絶対値の総和を用いたとすると、シーンに含まれる全ての動きベクトルの絶対値の総和を計算することができる。本実施の形態では、こうして得られた総和をシーン単位の検索情報とする。

次に、空間分割ブロック単位での検索情報の生成に用いられる分割ブロックの具体例について説明する。図7に示されるように、シーン160がフレーム162A～162Nからなっているものとする。これらフレーム162A～162Nの動きベクトルの絶対値の総和から、シーン160のシーン単位検索情報Iが求められる。

図8に示されるように、フレーム162A～162Nはそれぞれ、 2×2 個の分割ブロックに分割されているものとする。すなわちフレーム162A～162Nはそれぞれ4つの分割ブロックに分割されている。たとえばフレーム162Aは4つの分割ブロック190A1から190A4に分割される。以下のフレームについても図示しないが同様である。たとえばフレーム162Bはフレーム190B1から190B4に分割される、などである。したがって先の空間分割ブロックの説明からわかるように、シーン160は4つの空間分割ブロックに分割され、これら4つの空間分割ブロックに対して、各空間分割ブロック内の動きベクトルの絶対値の総和からそれぞれ空間分割ブロック単位の検索情報I₁からI₄がいずれも実数値として求められる。

したがって、シーン160のためのシーン検索情報として、たとえばこれら検

索情報 I , I_1 , I_2 , I_3 , I_4 を順番に配列して得られる (I , I_1 , I_2 , I_3 , I_4) を用いることができる。この検索情報をもとの画像データとともに記録すればよい。

ただし、上記した検索情報は冗長性を含む。これは、この例ではシーン単位検索情報 I が空間分割ブロック単位の検索情報の和と等しいことによる。たとえばシーン単位検索情報 I は、空間分割ブロック単位の検索情報 I_1 から I_4 から求めることができる。または、空間分割ブロック単位の検索情報 I_1 から I_4 のうちの任意の 3 つとシーン単位検索情報 I とから、空間分割ブロック単位の検索情報の残りの一つを計算することができる。

そこで、本実施の形態の装置では、 I については検索情報には含まれないようにする。さらに本実施の形態の装置では、各空間分割ブロック単位検索情報のそのままの値ではなく、シーン単位の検索情報に対する各空間分割ブロック単位検索情報の値の百分率で示す。第 1 から第 3 の空間分割ブロックの検索情報の、シーン単位の検索情報 I に対する比率を P_1 、 P_2 および P_3 とすれば、このときの空間分割ブロック単位の検索情報は図 9 に示されるようにして求められる。すなわち、第 1 の空間分割ブロックとシーン単位検索情報とから第 1 の空間分割ブロックの検索情報 P_1 が計算される。第 2 の空間分割ブロックとシーン単位検索情報とから第 2 の空間分割ブロックの検索情報 P_2 が計算される。第 3 の空間分割ブロックとシーン単位検索情報とから第 3 の空間分割ブロックの検索情報 P_3 が計算される。第 4 の空間分割ブロックについて検索情報を求めると冗長となるので、求めることはしない。つまり、シーン 160 は 4 つの空間分割ブロックに分割されるが、そのうち 3 つの検索情報を求めればよい。一般的に P_k は、 $P_k = 100 \times I_k / I$ によって求められる。

このように空間分割ブロックの検索情報として、シーン単位検索情報に対する百分率として記録すると、以下のような利点が得られる。第 1 に検索情報を記録するための信号のダイナミックレンジが制限されるため、より効率的に検索情報を記録できる。すなわち記録される情報量がそうでない場合より減少する。第 2 に、検索情報の値が正規化されたため、別々のシーンに付された検索情報を互いに比較することが可能となる。第 3 に、既に述べたとおり、記録すべき変数を一

つ省略することができる。

このようにして動画像検索情報が第4の検索情報生成部105によって生成され、記録部106を介して記録媒体107に記録される。

さて、図3に示された動画像検索情報記録装置40によって記録媒体107に記録された動画像データおよび検索情報を用いて動画像検索をする装置について以下説明する。図10を参照して、この実施の形態にかかる動画像検索装置50は、記録媒体107に記録された動画像データとその検索情報とを読み出すための読み出部501と、読み出部501により読み出された動画像の検索情報を保持し、検索要求に応じてシーン単位検索情報、空間分割ブロック単位検索情報、または時間分割ブロック単位検索情報を、動画像構造情報とともにに出力するための検索情報管理部502と、シーン単位の検索要求に応答して、検索情報管理部502に対して要求を出し、検索情報管理部502からシーン全体に対する検索情報と、動画像構造情報とを受け、シーン単位の検索要求に合致したシーンを検出して、検出されたシーンに関する情報を出力するための第1の検索実行部503と、空間分割ブロック単位の検索要求に応答して、検索情報管理部502に対して要求を出し、検索情報管理部502から受け取った、シーン内の各空間分割ブロックに対する要約情報と、動画像構造情報とに基づいて、検索要求に合致したシーンを検出して検出されたシーンに関する情報を出力するための第2の検索実行部504と、時間分割ブロック単位の検索要求に応答して検索情報管理部502に対して要求を出し、検索情報管理部502から受け取ったシーン内の各フレームに対する要約情報と、動画像構造情報とに基づいて検索要求に合致したシーンまたはフレームを検出し、検出されたシーンまたはフレームに関する情報を出力するための第3の検索実行部505と、読み出部501によって読み出された動画像情報を保持し、第1の検索実行部503、第2の検索実行部504または第3の検索実行部505から出力される検索結果に基づいて、検索結果に基づき検出されるシーンまたはフレームの画像データを出力するためのデータ管理部506と、オペレータからの検索指示入力に応答して、シーン単位の検索要求を第1の検索実行部503に、空間分割ブロック単位の検索要求を第2の検索実行部504に、または時間分割ブロック単位の検索要求を第3の検索実行部505に、それぞれ出力

し、その結果データ管理部 506 から出力されるシーンまたはフレームの画像データを表示し、検索終了時には検索結果を出力するための検索制御部 507 とを含む。

この動画像検索装置 50 は以下のように動作する。検索開始時、オペレータは

5 検索制御部 507 に対して検索指示を与える。検索制御部 507 は、この検索指示に応じて、シーン単位の検索、空間分割ブロック単位での検索、または時間分割ブロック単位での検索のいずれかを選択し、第 1 の検索実行部 503、第 2 の検索実行部 504、または第 3 の検索実行部 505 のいずれかに対して検索要求を出す。

10 第 1 の検索実行部 503、第 2 の検索実行部 504、第 3 の検索実行部 505 のうち、検索制御部 507 から検索要求を受取ったものは、検索情報管理部 502 から与えられる動画像構造情報と、シーン単位、空間分割ブロック単位、または時間分割ブロック（フレーム）単位の要約情報に基づいて、検索要求に合致したシーンまたはフレームを検出し、検出されたシーンまたはフレームに関する情報 15 をデータ管理部 506 に与える。

データ管理部 506 は、第 1 の検索実行部 503、第 2 の検索実行部 504 または第 3 の検索実行部 505 から受取った、シーンまたはフレームに関する情報に対応するシーンまたはフレームの画像を動画像データから抽出し検索制御部 507 に与える。

20 検索制御部 507 は、データ管理部 506 から与えられた画像を表示する。表示された画像により、オペレータはその画像が所望のシーンであるかどうかを判断し、所望のシーンであれば検索結果を出力するように指示を検索制御部 507 に与える。検索制御部 507 はこの指示に応答して、検索結果を出力する。

検索制御部 507 により表示された画像が所望のシーンを表わすものではなかった場合、オペレータはさらに次の検索指示を検索制御部 507 に与える。以下検索制御部 507 は上述したのと同様の動作を行なって、検索結果のシーンの表示を行なう。以下、検索が終了するまでこの動作を繰返す。

具体的な動画像検索の例について説明する。この実施の形態では、検索情報として、動き補償予測符号化された動画像データに含まれる動きベクトルに基づい

て得られる動きの大きさに関する情報を用いる。

所望のシーンまたはシーン内のフレームは、次のようにして検索される。

シーン単位の検索情報を利用すると、たとえば全体的に動きの大きなシーンと、全体的に動きの小さなシーンとを選別することができる。

5 空間分割ブロック単位の検索情報を利用すると、たとえばシーンにわたって動きが空間的に遍在するようなシーンと、動きが空間的に比較的均等に分布するシーンとを選別できる。また、動きの遍在する部分が画像のどの部分かを指定することができる。たとえば、画像の中央部分に激しく動く部分（被写体）があるシーン、または画像の下半分に激しく動く部分があるシーン（空を含む画像）などを探し出すことができる。

10 本実施の形態では、空間分割ブロックという、従来は考慮されていなかったものを単位とする検索情報をシーンの検索に用いる。そのため、次のような効果が得られる。

15 図11から図13を参照して、図12（A）に示すシーンAと、図13（A）に示すシーンBとについて、図11（A）に示す基準となるシーンとの類似度を計算する場合を考える。こうした「類似度」計算により、基準となるシーンと類似した動き特徴を有するシーンを検出することができる。図12から図13は、シーン単位の検索情報のみを用いた場合を示す。

20 図11から図13の（B）に、それぞれの（A）に示す画像に対するシーン単位検索情報を示す。図11から図13の（A）に示されるように、シーンAおよびシーンBは、基準となるシーンに対して、シーン全体として同じような動きの強さを持っている。そのため、図11から図13の（B）に示されるように、対応のシーン単位検索情報も同様の値となる。すなわち、シーンA、Bのいずれも、基準となるシーンと類似していると判断される。

25 続いて、図14から図16を参照して、空間分割ブロック単位の検索情報を用いた場合の類似度検索の特徴について説明する。図14から図16の（A）にはそれぞれ基準となるシーン、シーンA、Bを示す。図示されるように、各シーンの各フレームは4つの分割ブロックを含む。そのうちそれぞれ第1から第3の分割ブロックからなる空間分割ブロックに対して、空間分割ブロック単位の検索情

報 P_1 、 P_2 および P_3 が計算されている。また図 14 から図 16 の (B) に示すように、基準となるシーン、シーン A および B に対するシーン単位の検索情報はほぼ同じ値である。

しかし、図 14 から図 16 の (C) に示されるように、空間分割ブロック単位の検索情報で各シーンを比較すると、次の事実が分る。すなわち、シーン A の方が、基準となるシーンの空間分割ブロック単位検索情報の分布と類似した分布を有する。これは、シーン B では人物が右の方によっているため、空間的に動きの偏りができるためである。基準となるシーンおよびシーン A はいずれも、人物がほぼ中央にいる。したがって、基準となるシーンと類似したシーンとしてシーン A は検出されるが、シーン B は検出されない。つまり、シーン全体としての動きはシーン A、B とも基準となるシーンと類似している場合であっても、動きが遍在しているか否かによってシーンを選別することができる。

さらに、フレーム（時間分割ブロック）単位の検索情報を利用すれば、たとえばシーン内の特に動きの激しいフレーム、逆に動きの止まっているようなフレームを選別することができる。

上記したシーン単位の検索情報、空間分割ブロック単位での検索情報、および時間分割ブロック単位での検索情報を組合わせることによって、さらに細かく所望のシーンの検索をすることができる。

たとえば、全体的に動きの大きなシーンを選び、特に画像の中央部分に激しく動く部分を持つシーンに絞り込み、さらに絞り込まれた各シーン内の、特に動きの激しいフレームをキーフレームとして取出す、という形で動画像検索を実行することができる。

このように、本実施の形態の装置によれば、多面的な条件指定により、画像の動きなどの画像特徴に基づいて、所望のシーンの画像を効率的に検索することができる。検索に要する時間も短縮される。

上記した実施の形態は、本発明を実施するための一つの例に過ぎない。この他にも種々の変形をこれらの装置に対して行なうことができる。

たとえば、この実施の形態の装置では解析部 101 が自動的に動画像データに対する信号解析によりシーンチェンジ点を見出している。しかし本発明はこれに

は限定されず、たとえばオペレータが動画像を見て、オペレータの主觀によって動画像の構造を解析シーンの分割位置にタグを付すようにしてもよい。この場合解析部101は、動画像データを同様に解析するが、その際、動画像データに付されたタグを見て動画像をシーンに分割する。

5 上記した実施の形態では、フレームの要約情報の頻度情報166として動き補償予測符号化時の動きベクトルのフレーム内頻度情報を用いた。しかしこの発明はこれには限定されず、頻度情報として各符号化ブロックの予測モードのフレーム内頻度情報を用いることもできる。

また、要約情報としては、上記したほかに、フレーム内の動きベクトルの総和
10 もしくは標準偏差、または原画像信号もしくは復号画像信号を用いて計算される
フレーム内の平均輝度値、もしくは平均色差値などを用いてもよい。

検索方法および手順は、ここに示した組合せには限定されない。選択される候補を絞り込む順序を変えることも可能である。また、生成される検索情報によつても、検索のための方法およびその手順は変化する。

15 またたとえば、上記した実施の形態の装置では、空間分割ブロックとして、1
フレームを $2 \times 2 = 4$ 分割した分割ブロックの1シーンにわたる集合を用いた。
分割の個数は4個には限定されない。たとえば図17に示されるように 4×4 、
 8×8 、またはそれ以上の数による分割を行なうことも可能である。 4×4 分割
の場合には、百分率で表わした空間分割ブロック単位検索情報は P_1 から P_{15} で
20 ある。 P_{16} は 100% から他の空間分割ブロックの検索情報の和を減ずることにより得られる。 8×8 分割の場合には、百分率で表わした空間分割ブロック単位
検索情報は P_1 から P_{63} である。 P_{64} も 100% から他の空間分割ブロックの検
索情報の和を減ずることにより得られる。

さらに、このように複数通りの分割方法のいずれを用いるかを選択できるよう
25 にしてもよい。この場合、選択された個数（「解像度」と呼ぶことができる。）
にしたがって分割された分割ブロックによって空間分割ブロックを構成し、その
各々に対して検索情報を求める。さらに、検索情報を記録するときには、シーン
単位検索情報と、選択された解像度による空間分割ブロック単位の検索情報に加
えて、図18にその値と分割数との対応関係が示される分割数指定フラグを検索

情報に付加する。分割数指定フラグが「0」であれば $\{P_1, P_2, P_3\}$ 、 「1」であれば $\{P_1, P_2, \dots, P_{15}\}$ 、「2」であれば $\{P_1, P_2, \dots, P_6\}$ 、「3」であれば $\{P_1, P_2, \dots, P_{256}\}$ の空間分割ブロック単位の検索情報が記録される。

5 このように空間分割ブロックの解像度を複数通り指定できることにより、以下のような効果が生じる。

まず、画像のうち上下左右のおおまかな画像の動きの分布を知りたいという、比較的簡易な検索のみが要求されるデータベースでは、 2×2 など、小さな分割数を用いる。検索情報の記録量を抑えることができる。

10 画像の特定の一部または離れた2つの部分で動きが大きいシーンを抽出したい、というような要求が頻繁にあるデータベースでは、 8×8 など、比較的大きな分割数を用いる。高機能な検索を実現することができる。高解像度の検索情報は、低解像度の検索情報を含むので、低解像度の検索が必要なときにも、低解像度の検索情報を重複して持つ必要はない。

15 以上説明した実施の形態では、 2×2 、 4×4 、および 8×8 のように、縦方向の分割数と横方向の分割数とが等しく、かつついで2のべき乗である。こうした分割数を選択的に用いると、分割の解像度が異なる空間分割ブロック単位検索情報を記録したデータベース間においても検索情報の間の対応付けが可能となる。また、異なる分割解像度どうしでの検索情報を比較することも可能となる。

20 さらに、図19に示されるように、複数種類の解像度の空間分割ブロック単位の検索情報を階層的に記録してもよい。たとえば、シーンの検索情報は、シーン単位の検索情報200と、 2×2 分割による空間分割ブロック単位の検索情報202と、 4×4 分割による空間分割ブロック単位の検索情報204と、 8×8 分割による空間分割ブロック単位の検索情報206とを含む。

25 この階層構造では、ある層の空間分割ブロック単位の検索情報は、一段高解像度の4つの空間ブロック単位の検索情報で表わされる。したがって、各層において、4つの空間分割ブロック単位の検索情報のうちの一つを記録しなくとも、検索に必要な全ての情報を得ることができる。

図19に示した例による検索情報は、図17に示した 8×8 にフレームを分割

して形成される空間分割ブロックを単位とする検索情報を記録するのと同じ解像度の検索情報を含む。一方で図19に示した検索情報によれば、他の解像度の検索情報を容易に得ることができるという利点を有する。

上に説明した実施の形態では、シーン内の全フレームを、 2×2 、 4×4 、 8×8 などのように $n \times n$ の配置に分割して、空間分割ブロックを形成している。しかし本発明によれば、フレームの分割方法はこれには限られない。たとえば図20から図24に示されるような形でフレームを分割して、得られた空間分割ブロックを単位として検索情報を生成するようにしてもよい。図20から図24に示した例では、シーン内の全フレームを 2 のべき乗(2^n)個(図20では $n=2$ 、図21では $n=3$ 、図22では $n=4$ 、図23では $n=5$ 、図24では $n=6$)に分割している。このような分割方法を用いても、上に述べた実施の形態の装置で得られたものと同様の検索機能を実現するための検索情報を生成することができる。

図20～図24に示したようなフレームの分割方法によっても、上に記載した実施の形態と同様に、異なる解像度の検索情報同士の対応付けが容易である。また、異なる解像度の検索情報を互いに容易に比較することができる。

なお、図5に示される例の場合は、たとえばフレーム162Nを一つの時間分割ブロック164Nとして要約情報を求めていた。しかし本発明はこうした実現例に限定されない。たとえば一つの時間分割ブロックが2以上のフレームを含むようにしてもよい。また、各フレームをサブサンプリングしてサブフレームを生成し、一時間分割ブロックが一または複数個のサブフレームを含むようにしてもよい。またシーン内のフレームを適宜間引いて、間引いた各フレームに対する要約情報を用いるとしてもよい。

なお、図6に示される例または図8に示される例の場合は、空間分割ブロックに含まれる全ての分割ブロックを用いて空間分割ブロックの要約情報を求めていた。しかし本発明はこうした実現例に限定されない。必ずしも空間分割ブロック内の全ての分割ブロックに対応する画像データを用いる必要はなく、分割ブロックを適当に間引いて、または分割ブロック内の画像データを適当に間引いて、空間分割ブロックの要約情報を生成してもよい。

なお、図5および図6を参照して説明した、時間分割ブロック単位もしくは空間分割ブロック単位の検索情報、またはシーン単位の検索情報を生成する際に、動画像を撮影したカメラの動きによるバックグラウンドの動きへの影響を除くために、カメラの動きに相当する動きベクトル分を補正して検索情報を生成するよ
5 うにしてもよい。

さらに、上記した実施の形態では、動画像検索情報記録装置40と動画像検索装置50とは分離された別の装置である。そして検索情報は記録媒体107を介して動画像検索情報記録装置40から動画像検索装置50に渡されている。これに替えて、例えば、図3に示す第1の検索情報生成部102、第2の検索情報生成部103、第3の検索情報生成部104で生成された各種の検索情報を、解析部101から出力される動画像構造情報とあわせて、直接図10の検索情報管理部502に渡すようにしてもよい。この場合の検索処理は、いわゆるリアルタイム検索と呼ばれる。

上記した実施の形態でフレームを分割した分割ブロックは、符号化ブロックと一致してもよい。符号化ブロックとは別の、適当な大きさのブロックを新たに定義してもよい。上の実施の形態では、分割ブロックは対称形であり、かつ分割ブロックの配置も対称である。しかし分割ブロックを新しく定義する場合には、ブロックが対称形である必要はない。またブロックの配置に関しても対称である必要はない。また、画像面内を適当に間引くことも可能である。すなわち、画像内に分割ブロックが含まれない領域があつてもよい。また、分割ブロックが部分的に重複してもよい。すなわち、画像内に複数の分割ブロックに含まれる領域があつてもよい。

上記した実施の形態では、図3に示される第3の検索情報生成部104は、第1の検索情報生成部102から出力される要約情報および第2の検索情報生成部25 103から出力される要約情報を受けて、シーン全体に関する要約情報を生成している。しかし本発明はこのような実現例には限定されない。たとえば第3の検索情報生成部104は、入力された画像データから直接にシーン全体に関する要約情報を生成するようにしてもよい。

また、上記した実施の形態では、各種の要約情報（検索情報）を、物理的に定

義された一シーンを単位として求めている。しかし検索情報を、シーンを単位として求める必要は必ずしもない。たとえば1つのシーンを複数に分割したサブシーンを単位として検索情報を求めてよい。すなわち「シーン」という語は「サブシーン」をも意味する。逆に、複数のシーンからなる複合シーンを単位として検索情報を求めることもできる。すなわち「シーン」という語は、「複数のシーンの集まり」をも意味する。

また、上記した実施の形態では、1つの動画像データに対して検索情報を生成し、記録し、検索を実行しているが、本発明はこうした実現例に限定されない。すなわち、複数の動画像データを検索の対象とし、検索情報を生成し、記録し、複数の動画像データ中から所望のシーンまたはフレームを検索することも想定するものである。

その一例として、図25に示す、複数のシーンの各々が独立した動画像データとして蓄積されている画像データベースからの動画像検索を考える。昨今の、動画像を撮影することが可能なデジタルカメラなどで動画像の撮影を行なった場合には、各撮影された動画像、すなわち1回の録画開始から録画停止までの1シーンを表わす動画像データが、それぞれ独立したデータファイルとして生成される。したがって、図25に示すような画像データベースも容易に想起できる。

このような画像データベースに対して、図3に示される動画像検索情報記録装置40によって検索情報を生成する。このとき、入力される動画像データは、データベースに存在する複数の動画像データである。格動画像データは既にシーンに分解されている（1つの動画像データは各々一つのシーンのみを含んでいる）ため、動画像構造情報は不要である。したがって解析部101では動画像の構造解析を行なう必要はない。第1、第2、第3の検索情報生成部102、103、104は、動画像データからそれぞれフレーム（時間分割ブロック）、空間分割ブロック、シーン全体に対する要約情報を生成する。第4の検索情報生成部105は、これらの要約情報を所定の形式に配置して動画像に対する検索情報を生成する。記録部106は、各動画像データと各動画像に対応する検索情報とを受け、各動画像データと検索情報との対応情報をいすれか一方もしくは双方に付加するか、または別データとし、検索情報と対応情報を記録媒体107に記録する。

記録媒体 107 を元の画像データベース内としてもよい。また、各検索情報は各々独立して記録しても、または画像データベースに対応する検索情報としてまとめて記録してもよい。

また、このような画像データベースならびに生成および記録された検索情報から、図 10 に示される動画像検索装置によって検索を実行する。このとき、読出部 501 で読出され検索情報管理装置 502 で管理されるのは、データベースに存在する複数の動画像データに対応した検索情報であり、各動画像データに対応した動画像構造情報は不要である。第 1、第 2、第 3 の検索実行部 503、504、505 ではそれぞれ、対応する検索情報を用いて検索要求と合致したシーン 10 またはフレームを検出し、検出されたシーンまたはフレームに関する情報を出力する。データ管理部 506 および検索制御部 507 は前記した実施の形態と同様に動作し、検索結果が得られる。

今回開示された実施の形態はすべての点で例示であって制限的なものではないと考えられるべきである。本発明の範囲は上記した説明ではなくて特許請求の範囲によって示され、特許請求の範囲と均等の意味および範囲内でのすべての変更が含まれることが意図される。

技術分野

以上のように本発明にかかる動画像検索情報記録装置および動画像検索装置は、20 シーンを時間的にではなく空間的に分割した空間分割ブロックを単位としてシーンの検索情報を生成し、その検索情報に基づいてシーンを検索するので、動画像のうちの所望のシーンを、そのシーンをつうじて観測される空間的な特徴にしたがって効率良く検索するシステムに適している。

請求の範囲

1. 動画像データにより表わされ、1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）からなる、動画像を検索するための検索情報を、記録媒体に記録する動画像検索情報記録装置（40）であって、
 - 5 前記動画像データに基づいて、前記1以上の部分動画像の各々に対応して検索情報を生成する検索情報生成部（102、103、104、105）と、前記検索情報を、該検索情報と前記動画像データとの対応情報をともに記録媒体に記録する記録部（106）とを備え、
- 10 前記検索情報生成部（102、103、104、105）は、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を空間的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報（188）を生成するための第1の要約情報生成手段（103）を含む、動画像検索情報記録装置（40）。
- 15 2. 前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）は、前記動画像データにより表わされる動画像が時間軸上で分割されたものであり、前記1以上の時間軸上の部分動画像の前記動画像データ中の位置を表わす動画像構造情報を出力する動画像構造情報出力部（101）を備え、
- 20 前記検索情報生成部（102、103、104、105）は、前記動画像構造情報と前記動画像データとにに基づいて、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に対応した検索情報を生成し、前記記録部（106）は、前記検索情報を前記動画像構造情報とを、該検索情報を前記動画像データとの対応情報をともに記録媒体に記録する、請求項1に記載の動画像情報記録装置。
- 25 3. 前記1以上の時間軸上の部分動画像の各々は、1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）を含み、前記第1の要約情報生成手段（103）は、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々の、前記1または複数個

の時間的な単位画像（162A～162N）の全てを同一の態様で複数個の空間的分割ブロックに分割し、前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）のそれぞれ同一の位置の前記空間的分割ブロックに対応する画像データから前記空間的部分動画像の要約情報を生成するための空間的分割手段（105）を含む、請求項1に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

4. 前記空間的分割手段（103）は、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々の、前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々を、前記単位画像上に定義される2つの方向において同一の予め定める数に分割することにより前記時間的な単位画像（162A～162N）の全てを複数個の空間的分割ブロックに分割し、前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）のそれぞれ同一の位置の前記空間的分割ブロックに対応する画像データから前記空間的部分動画像の要約情報を生成するための手段（103）を含む、請求項3に記載の動画像検索情報記録装置。

15. 5. 前記空間的分割手段（103）は、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々の、前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々を、予め定める2のべき乗数に分割することにより前記時間的な単位画像（162A～162N）の全てを複数個の空間的分割ブロックに分割し、前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）のそれぞれ同一の位置の前記空間的分割ブロックに対応する画像データから前記空間的部分動画像の要約情報を生成するための手段（103）を含む、請求項3に記載の動画像検索情報記録装置。

6. 前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段（102）を含む、請求項5に記載の動画像検索情報記録装置。

7. 前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々

は、1フレームの画像を含む、請求項6に記載の動画像検索情報記録装置。

8. 前記検索情報生成部(102、103、104、105)はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)の各々に含まれる全ての前記フレームから、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段(104)を含む、請求項7に記載の動画像検索情報記録装置。

9. 前記検索情報生成部(102、103、104、105)はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像(162A～162N)の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段(102)を含む、請求項4に記載の動画像検索情報記録装置。

10. 前記1または複数個の時間的な単位画像(162A～162N)の各々は、1フレームの画像を含む、請求項9に記載の動画像検索情報記録装置。

11. 前記検索情報生成部(102、103、104、105)はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)の各々に含まれる全ての前記フレームから、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段(104)を含む、請求項10に記載の動画像検索情報記録装置。

12. 前記検索情報生成部(102、103、104、105)はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像(162A～162N)の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段(102)を含む、請求項3に記載の動画像検索情報記録装置(40)。

13. 前記1または複数個の時間的な単位画像(162A～162N)の各々は、1フレームの画像を含む、請求項12に記載の動画像検索情報記録装置(40)。

14. 前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記フレームから、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項13に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

15. 前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）を含み、

前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的な部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段（102）を含む、請求項1に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

16. 前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々は、1フレームの画像を含む、請求項15に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

17. 前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記フレームから、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項16に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

18. 前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項15に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

19. 前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前

記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項5に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

20. 前記検索情報生成部（102、104、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）
5 の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項4に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

21. 前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）
10 の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項1に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

22. 前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、
160）の各々は、1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）
15 を含み、前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）
の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項1に記載の動画像検索情報記録装置（40）。

23. 動画像を構成する1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、1
44、146、160）の各々に対応した検索情報を利用して、所望の画像を検
索するための動画像検索装置（50）であって、前記動画像を表わす動画像デー
タには、前記検索情報が対応付けられており、前記検索情報は、前記1以上の時
間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を空間
25 的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報（18
8）を含み、

前記検索情報を読み出して管理するための情報管理手段（501、502）と、
前記情報管理手段に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像
(140、142、144、146、160)を検索の単位とする第1の検索要

求に応答して、前記検索情報に含まれる前記空間的部分動画像の要約情報を用いて、前記第1の検索要求に合致する時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索するための第1の部分動画像検索手段（504）を含む、動画像検索装置（50）。

5 24. 前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1以上の時間軸上の単位画像（162A～162N）を含み、前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）に含まれる前記1以上の時間軸上の単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を含み、

前記動画像検索装置（50）はさらに、前記情報管理手段（501、502）に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索の単位とする第2の検索要求に応答して、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の単位画像（162A～162N）の1または複数個からなる前記1以上の時間的部分動画像の要約情報を用いて、前記第2の検索要求に合致する時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索するための第2の部分動画像検索手段（505）を含む、請求項2に記載の動画像検索装置（50）。

25. 前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を単位とする要約情報を含み、

前記動画像検索装置（50）はさらに、前記情報管理手段（501、502）に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索の単位とする第3の検索要求に応答して、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を単位とする要約情報を用いて、前記第3の検索要求に合致する時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索するための第3の部分動画像検索手段（503）を含む、請求項24に記載の動画像検索装置（50）。

26. 前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、

142、144、146、160)の各々を単位とする要約情報を含み、
前記動画像検索装置(50)はさらに、前記情報管理手段(501、502)
に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像(140、142、1
44、146、160)を検索の単位とする第2の検索要求に応答して、前記検
索情報に含まれる前記時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、
160)を単位とする要約情報を用いて、前記第2の検索要求に合致する時間軸
上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索するための
第2の部分動画像検索手段(503)を含む、請求項23に記載の動画像検索装
置(50)。

補正書の請求の範囲

[2000年10月10日 (10. 10. 00) 国際事務局受理:
出願当初の請求の範囲17は取り下げられた;出願当初の請求の範囲
1-16及び18-22は補正された;新しい請求の範囲27-33
が加えられた;他の請求の範囲は変更なし。 (9頁)]
請求の範囲

1. (補正後) 動画像データにより表わされ、1以上の時間軸上の部分動画像
(140、142、144、146、160) からなる、動画像を検索するため
の検索情報を生成する動画像検索情報生成装置 (40) であって、

前記動画像データに基づいて、前記1以上の部分動画像の各々に対応して検索
情報を生成する検索情報生成部 (102、103、104、105) を備え、

前記検索情報生成部 (102、103、104、105) は、前記1以上の時
間軸上の部分動画像 (140、142、144、146、160) の各々を空間
的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報 (18
8) を生成するための第1の要約情報生成手段 (103) を含む、動画像検索情
報生成装置 (40) 。

2. (補正後) 前記1以上の時間軸上の部分動画像 (140、142、144、
146、160) は、前記動画像データにより表わされる動画像が時間軸上で分
割されたものであり、

前記1以上の時間軸上の部分動画像の前記動画像データ中の位置を表わす動
画像構造情報を出力する動画像構造情報出力部 (101) をさらに備え、

前記検索情報生成部 (102、103、104、105) は、前記動画像構造
情報と前記動画像データに基づいて、前記1以上の時間軸上の部分動画像 (1
40、142、144、146、160) の各々に対応した検索情報を生成する、
請求項1に記載の動画像情報生成装置。

3. (補正後) 前記1以上の時間軸上の部分動画像の各々は、1または複数個の
時間的な単位画像 (162A~162N) を含み、

前記第1の要約情報生成手段 (103) は、前記1以上の時間軸上の部分動画像
(140、142、144、146、160) の各々の、前記1または複数個
の時間的な単位画像 (162A~162N) の全てを同一の態様で複数個の空間
的分割ブロックに分割し、前記1または複数個の時間的な単位画像 (162A~
162N) のそれぞれ同一の位置の前記空間的分割ブロックに対応する画像データ
から前記空間的部分動画像の要約情報を生成するための空間的分割手段 (10

3) を含む、請求項 1 に記載の動画像検索情報生成装置 (40)。

4. (補正後) 前記空間的分割手段 (103) は、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像 (140、142、144、146、160) の各々の、前記 1 または複数個の時間的な単位画像 (162A～162N) の各々を、前記単位画像上に定義される 2 つの方向において同一の予め定める数に分割することにより前記時間的な単位画像 (162A～162N) の全てを複数個の空間的分割ブロックに分割し、前記 1 または複数個の時間的な単位画像 (162A～162N) のそれぞれ同一の位置の前記空間的分割ブロックに対応する画像データから前記空間的部分動画像の要約情報を生成するための手段 (103) を含む、請求項 3 に記載の動画像検索情報生成装置。

5. (補正後) 前記空間的分割手段 (103) は、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像 (140、142、144、146、160) の各々の、前記 1 または複数個の時間的な単位画像 (162A～162N) の各々を、予め定める 2 のべき乗数に分割することにより前記時間的な単位画像 (162A～162N) の全てを複数個の空間的分割ブロックに分割し、前記 1 または複数個の時間的な単位画像 (162A～162N) のそれぞれ同一の位置の前記空間的分割ブロックに対応する画像データから前記空間的部分動画像の要約情報を生成するための手段 (103) を含む、請求項 3 に記載の動画像検索情報生成装置。

6. (補正後) 前記検索情報生成部 (102、103、104、105) はさらに、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像 (140、142、144、146、160) の各々に含まれる前記 1 または複数個の時間的な単位画像 (162A～162N) の 1 または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる 1 以上の時間的部分動画像の要約情報を生成するための第 2 の要約情報生成手段 (102) を含む、請求項 5 に記載の動画像検索情報生成装置。

7. (補正後) 前記 1 または複数個の時間的な単位画像 (162A～162N) の各々は、1 フレームの画像を含む、請求項 6 に記載の動画像検索情報生成装置。

8. (補正後) 前記検索情報生成部 (102、103、104、105) はさらに、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像 (140、142、144、146、160) の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像 (162A～162N) か

ら、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項6に記載の動画像検索情報生成装置。

9.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、1560）の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段（102）を含む、請求項4に記載の動画像検索情報生成装置。

10.（補正後）前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々は、1フレームの画像を含む、請求項9に記載の動画像検索情報生成装置。

11.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項9に記載の動画像検索情報生成装置。

12.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段（102）を含む、請求項3に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

13.（補正後）前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々は、1フレームの画像を含む、請求項12に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

14.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）

から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項12に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

15.（補正後）前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）を含み、
5

前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的な部分動画像の要約情報を生成するための第2の要約情報生成手段（102）を含む、請求項1に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

16.（補正後）前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の各々は、1フレームの画像を含む、請求項15に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

15 17.（削除）

18.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項15に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

19.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）を含む、請求項5に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

20.（補正後）前記検索情報生成部（102、104、104、105）はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第3の要約情報生成手段（104）

を含む、請求項 4 に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

21.（補正後）前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさらに、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）

5 から、前記部分動画像の要約情報を生成する第 3 の要約情報生成手段（104）を含む、請求項 3 に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

22.（補正後）前記 1 以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1 または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）を含み、前記検索情報生成部（102、103、104、105）はさ

10 らに、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる全ての前記時間的な単位画像（162A～162N）から、前記部分動画像の要約情報を生成する第 3 の要約情報生成手段（104）を含む、請求項 1 に記載の動画像検索情報生成装置（40）。

23. 動画像を構成する 1 以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に対応した検索情報を利用して、所望の画像を検索するための動画像検索装置（50）であって、前記動画像を表わす動画像データには、前記検索情報が対応付けられており、前記検索情報は、前記 1 以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を空間的に分割することにより得られる 1 以上の空間的部分動画像の要約情報（188）

20 を含み、

前記検索情報を読み出して管理するための情報管理手段（501、502）と、前記情報管理手段に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索の単位とする第 1 の検索要求に応答して、前記検索情報に含まれる前記空間的部分動画像の要約情報を用いて、前記第 1 の検索要求に合致する時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索するための第 1 の部分動画像検索手段（504）を含む、動画像検索装置（50）。

24. 前記 1 以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1 以上の時間軸上の単位画像（162A～162N）を含み、

前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)に含まれる前記1以上の時間軸上の単位画像(162A～162N)の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を含み、

5 前記動画像検索装置(50)はさらに、前記情報管理手段(501、502)に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索の単位とする第2の検索要求に応答して、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の単位画像(162A～162N)の1または複数個からなる前記1以上の時間的部分動画像の要約情報を用いて、前記第2の検
10 索要求に合致する時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索するための第2の部分動画像検索手段(505)を含む、請求項2
3に記載の動画像検索装置(50)。

25. 前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)の各々を単位とする要約情報を含み、

15 前記動画像検索装置(50)はさらに、前記情報管理手段(501、502)に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索の単位とする第3の検索要求に応答して、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を単位とする要約情報を用いて、前記第3の検索要求に合致する時間軸
20 上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索するための第3の部分動画像検索手段(503)を含む、請求項24に記載の動画像検索装置(50)。

26. 前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)の各々を単位とする要約情報を含み、

25 前記動画像検索装置(50)はさらに、前記情報管理手段(501、502)に接続され、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索の単位とする第2の検索要求に応答して、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を単位とする要約情報を用いて、前記第2の検索要求に合致する時間軸

上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索するための第2の部分動画像検索手段（503）を含む、請求項23に記載の動画像検索装置（50）。

27.（追加）動画像データにより表わされ、1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）からなる、動画像を検索するための検索情報が、前記検索情報と前記動画像データとの対応情報とともに記録された記録媒体（107）であって、

前記検索情報は、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を空間的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報（188）を含む、記録媒体（107）。

28.（追加）前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）を含み、

前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれる前記1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を含む、請求項27に記載の記録媒体（107）。

29.（追加）前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1または複数個の時間的な単位画像（162A～162N）を含み、

前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に含まれるすべての前記時間的な単位画像（162A～162N）から生成される前記部分動画像の要約情報を含む、請求項27に記載の記録媒体（107）。

30.（追加）動画像を構成する1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々に対応した検索情報を管理するための動画像検索情報管理装置であって、

前記動画像を表わす動画像データには、前記検索情報が対応付けられており、

前記検索情報は、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を空間的に分割することにより得られる1以上の空間的部分動画像の要約情報（188）を含み、

前記検索情報を読出すための読出部（501）と、

- 5 前記読出部（501）により読出された検索情報を保持し、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索の単位とする第1の検索要求に応じて、前記検索情報に含まれる前記空間的部分動画像の要約情報を出力するための検索情報管理部（502）とを含む、動画像検索情報管理装置。
- 10 31.（追加）前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々は、1以上の時間軸上の単位画像（162A～162N）を含み、

前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）に含まれる前記1以上の時間軸上の単位画像（162A～162N）の1または複数個を単位として前記部分動画像を時間的に分割することにより得られる1以上の時間的部分動画像の要約情報を含み、

前記検索情報管理部（502）はさらに、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索の単位とする第2の検索要求に応じて、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の単位画像（162A～162N）の1または複数個からなる前記1以上の時間的部分動画像の要約情報を出力する、請求項30に記載の動画像情報管理装置。

32.（追加）前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）の各々を単位とする要約情報を含み、

前記検索情報管理部（502）はさらに、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を検索の単位とする第3の検索要求に応じて、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の部分動画像（140、142、144、146、160）を単位とする要約情報を出力する、請求項31に記載の動画像検索情報管理装置。

33.（追加）前記検索情報はさらに、前記1以上の時間軸上の部分動画像（1

40、142、144、146、160) の各々を単位とする要約情報を含み、
前記検索情報管理部(502)はさらに、外部から与えられる、時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を検索の単位とする第2の検索要求に応じて、前記検索情報に含まれる前記時間軸上の部分動画像(140、142、144、146、160)を単位とする要約情報を出力する、請求項30に記載の動画像検索情報管理装置。

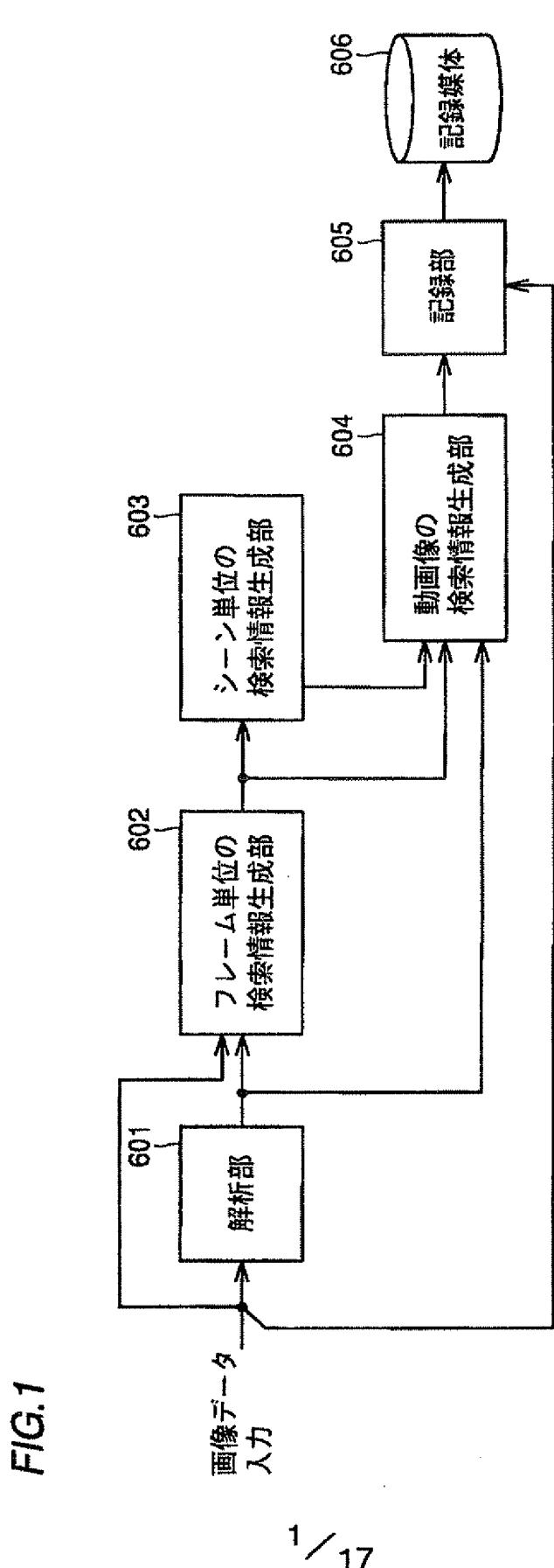
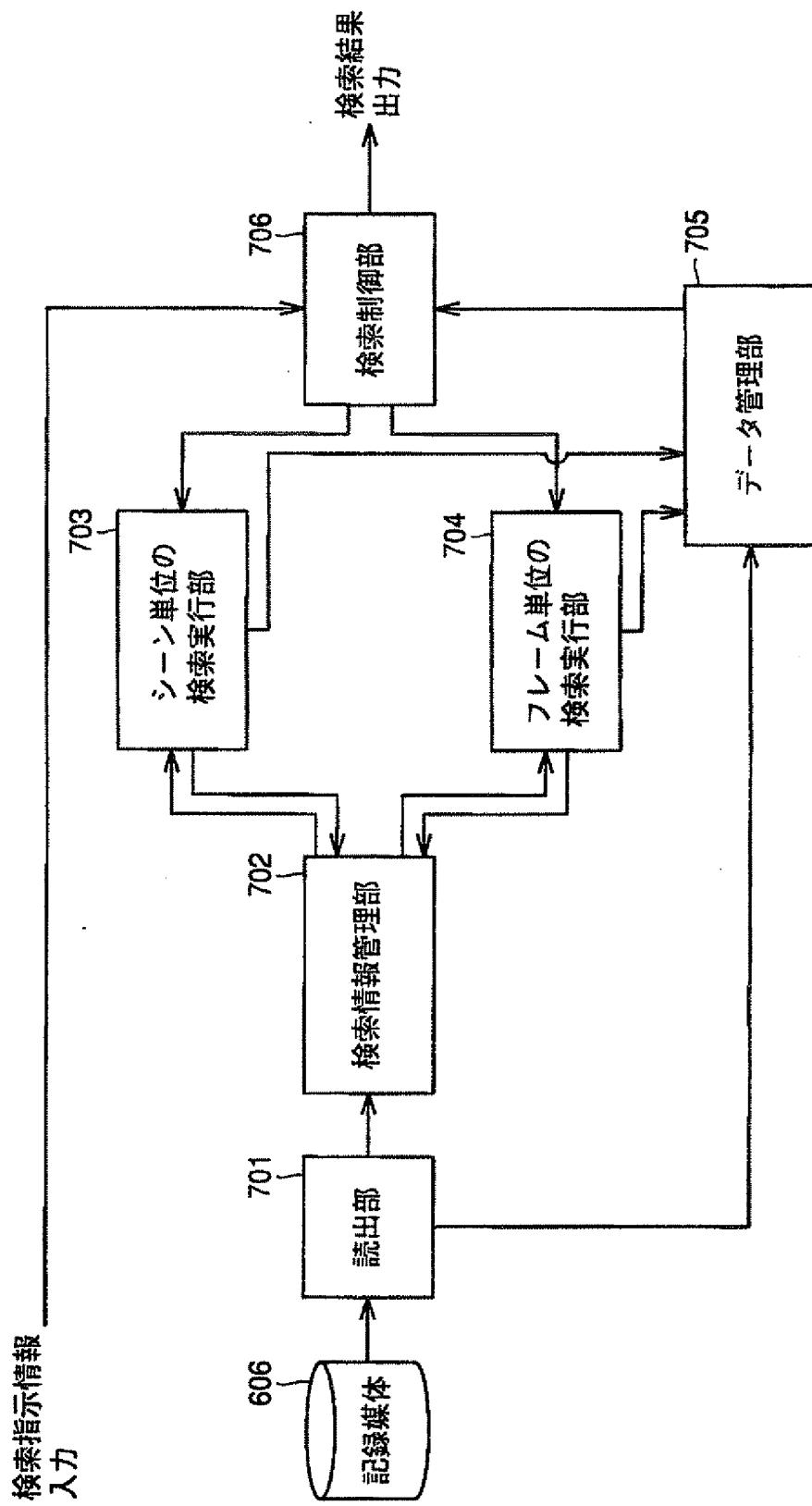


FIG.2



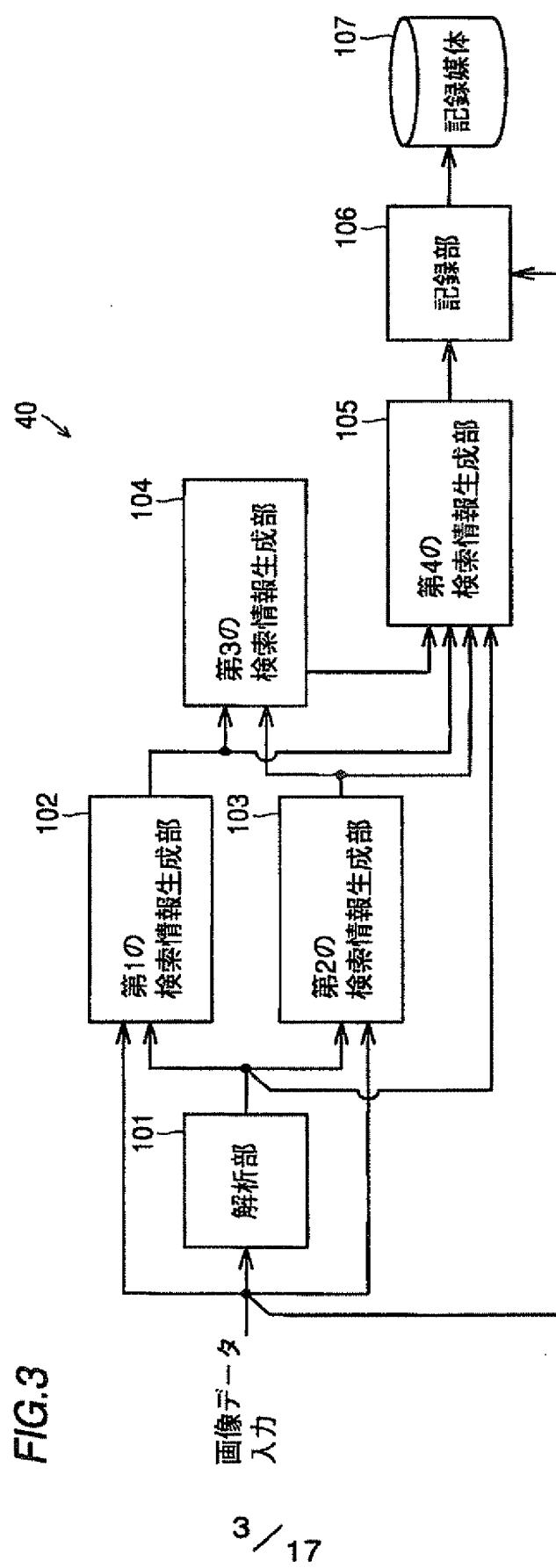


FIG.4

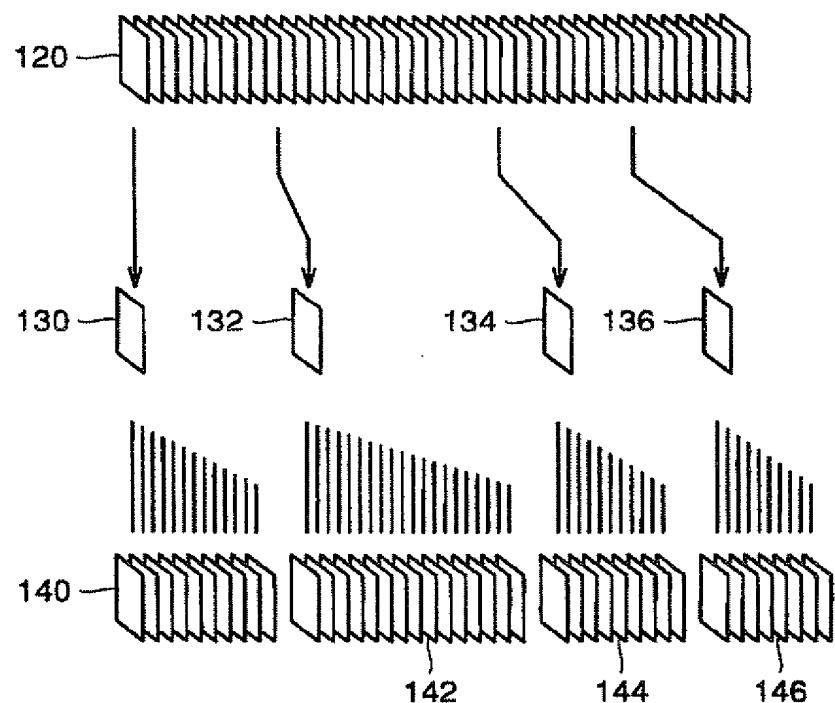


FIG.5

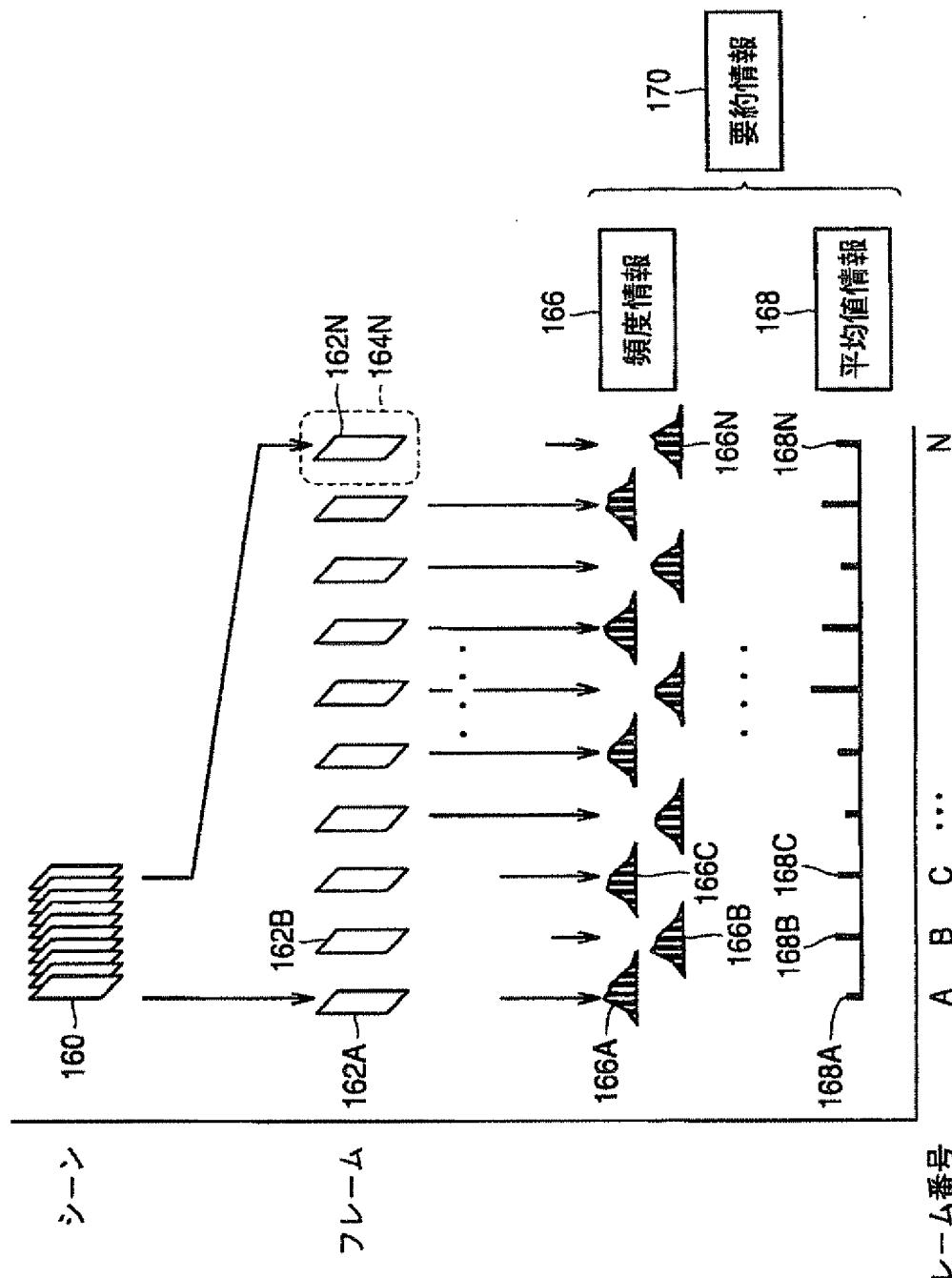


FIG.6

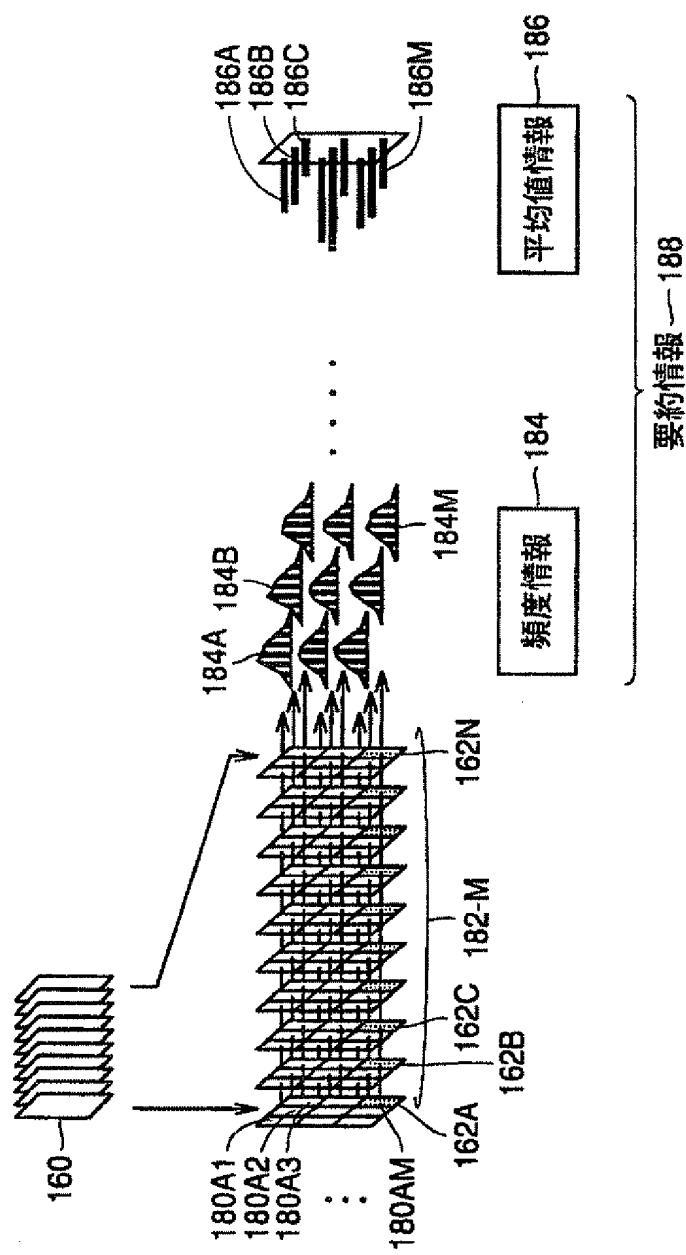


FIG.7

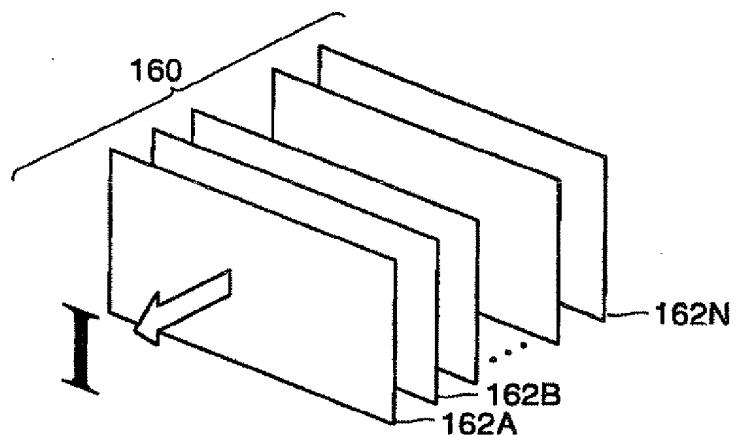


FIG.8

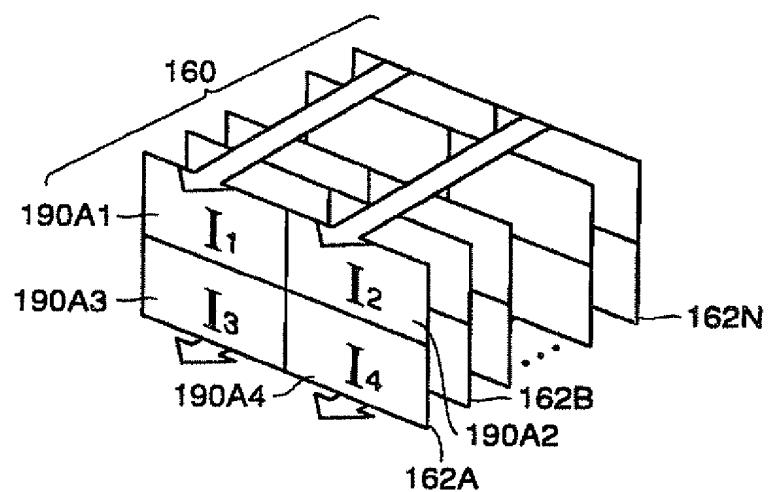


FIG.9

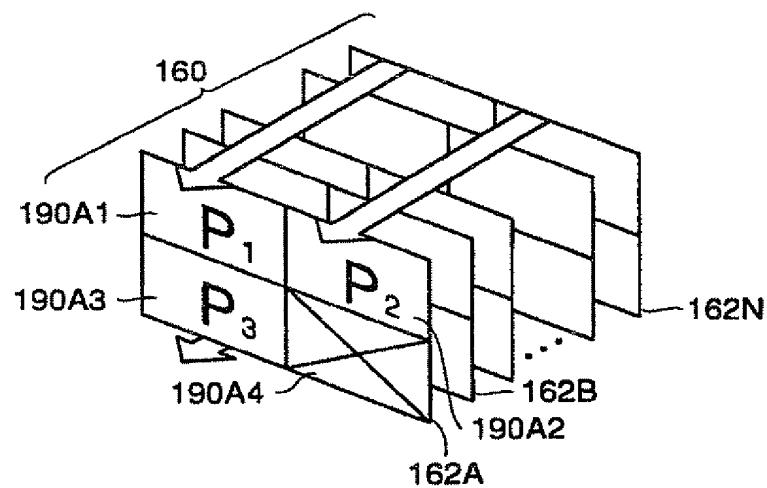


FIG. 10

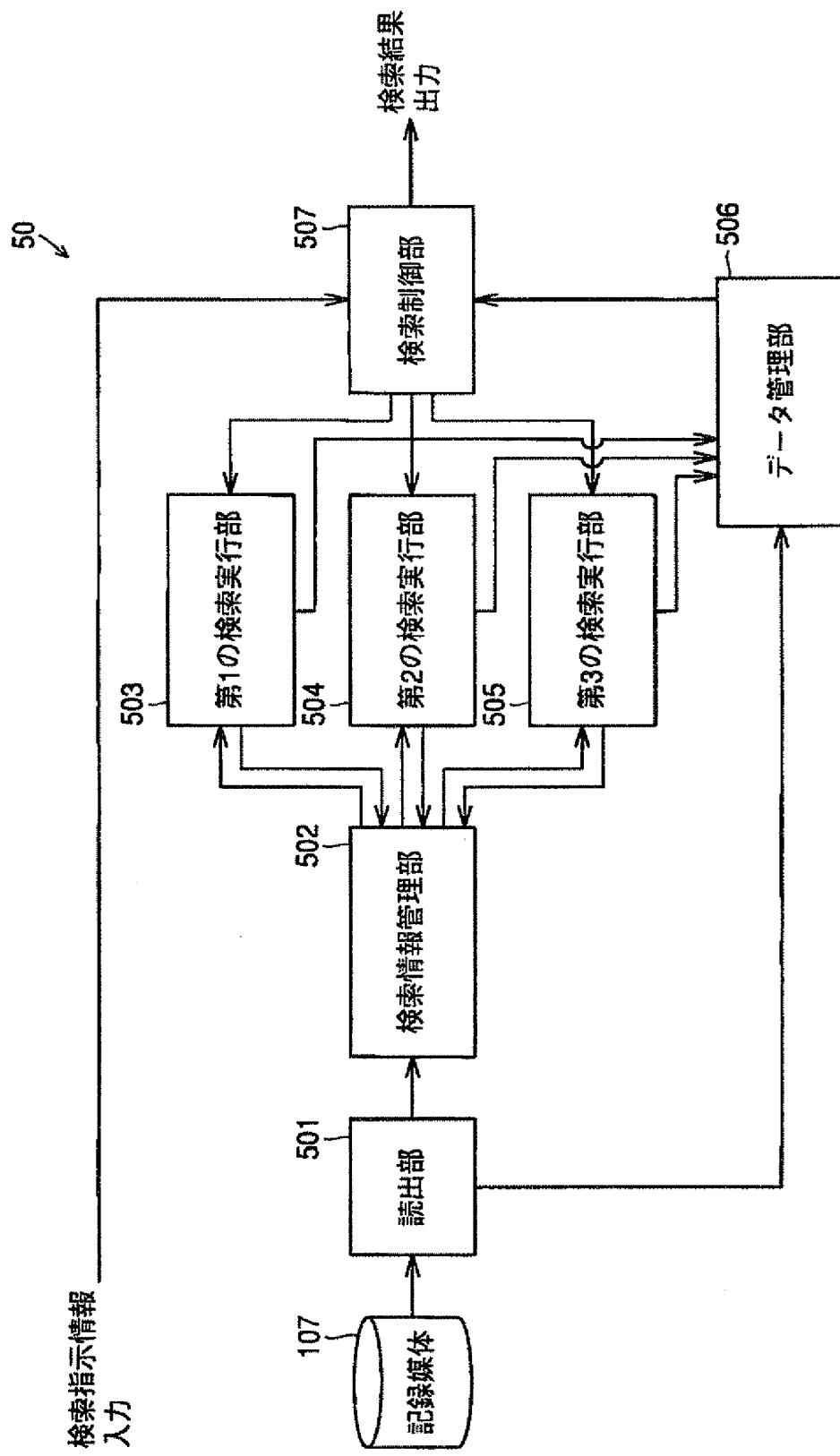


FIG. 11

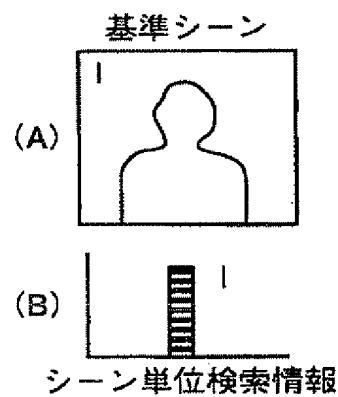


FIG. 12

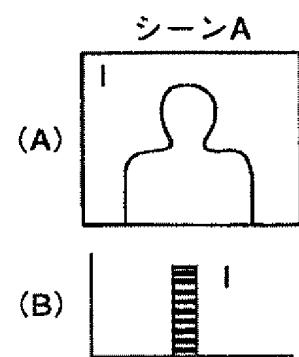


FIG. 13

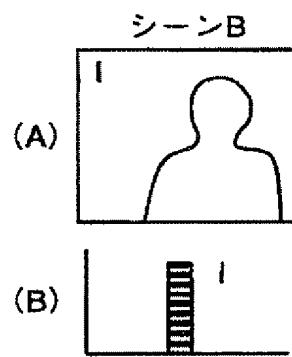


FIG. 14

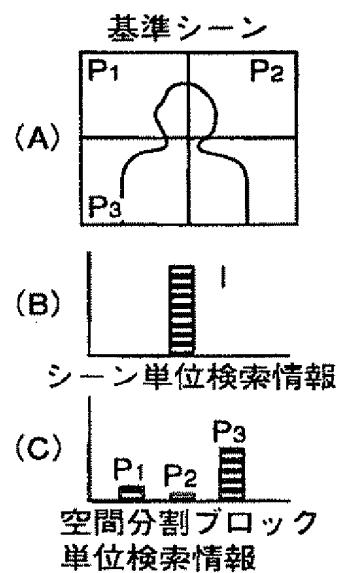


FIG. 15

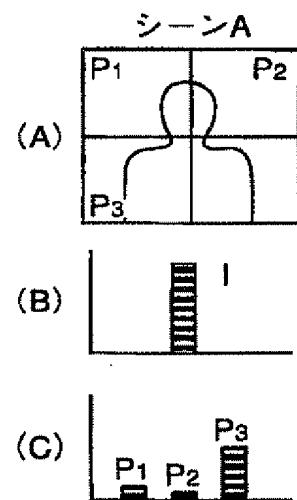


FIG. 16

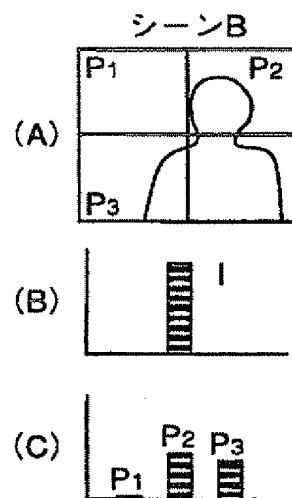


FIG. 17

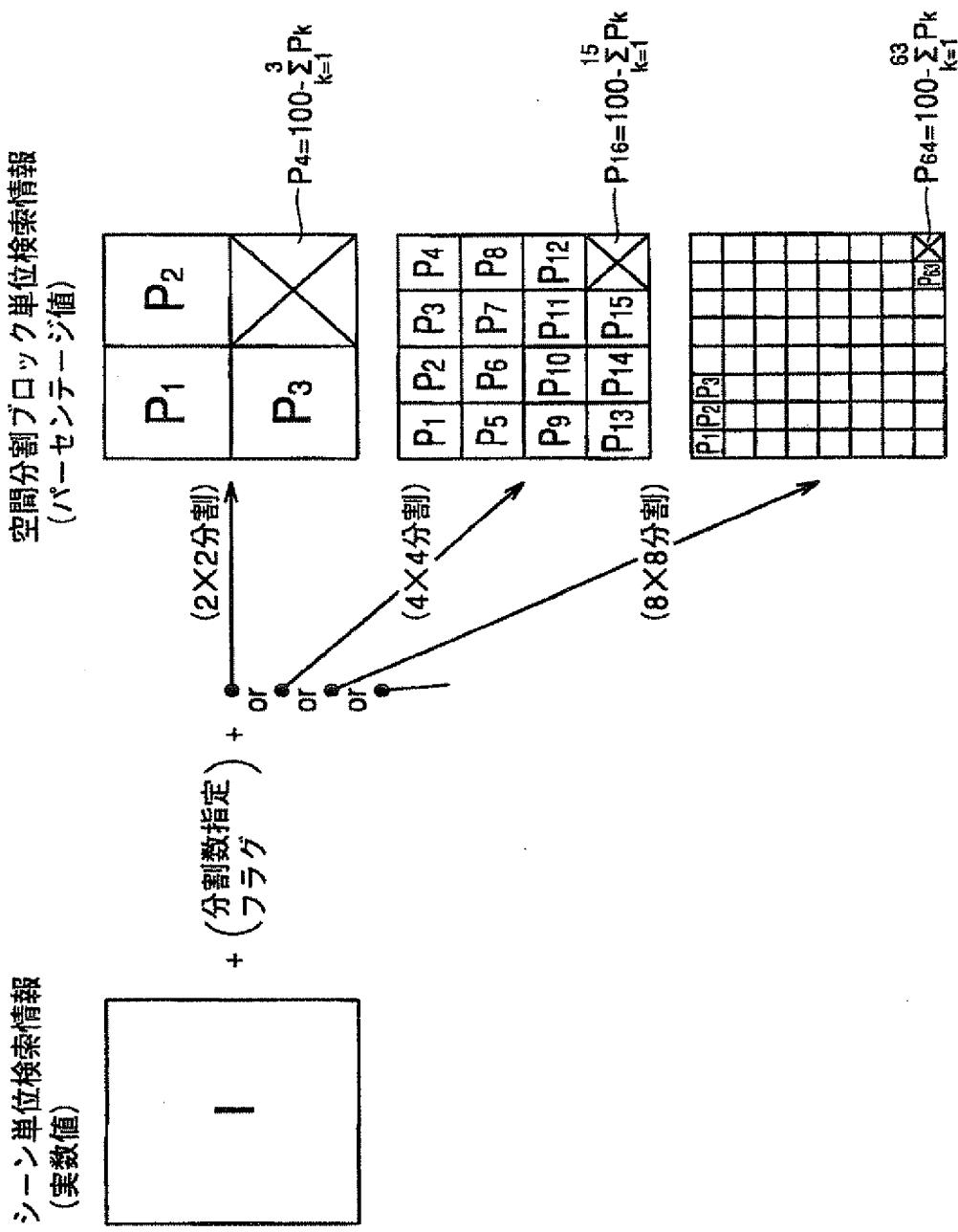


FIG. 18

分割数指定 フラグ	分割数
0	2×2
1	4×4
2	8×8
3	16×16

FIG. 19

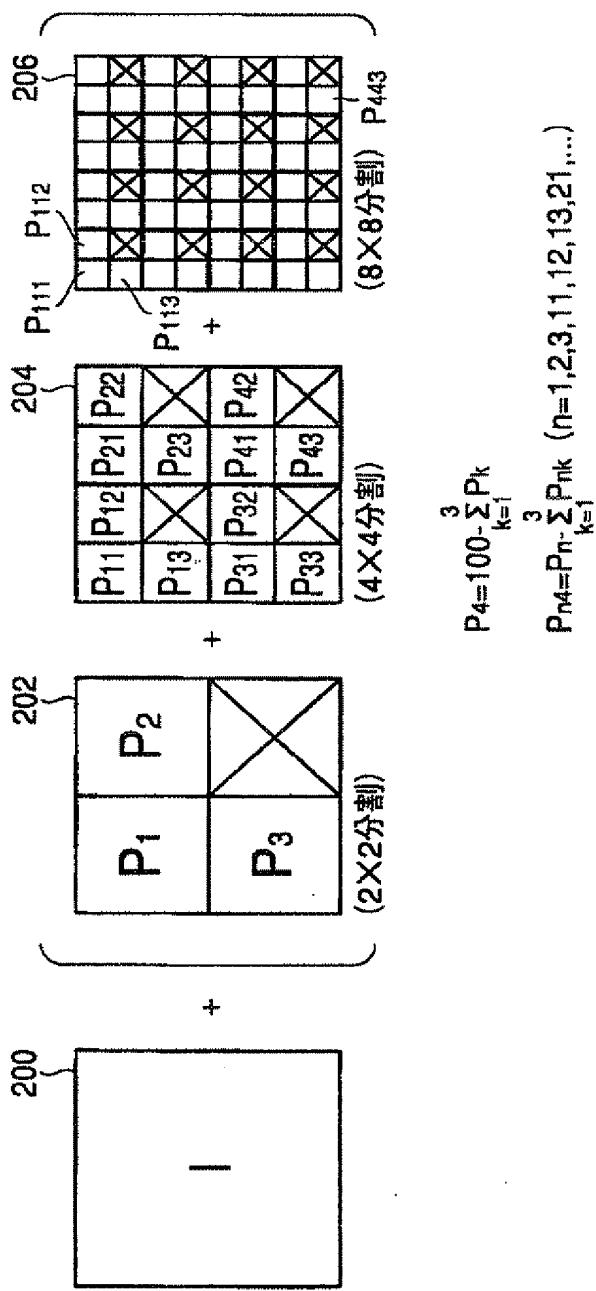


FIG.20

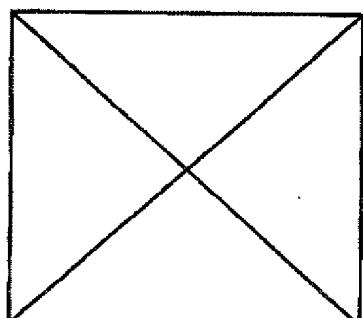
 (2^2分割)

FIG.23

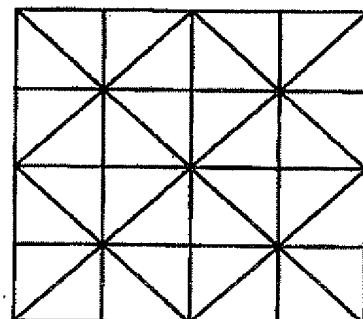
 (2^5分割)

FIG.21

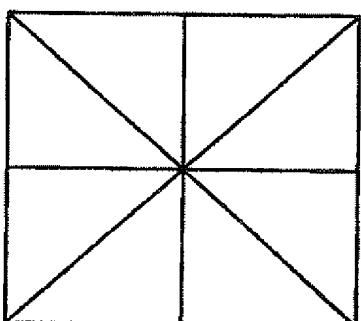
 (2^3分割)

FIG.24

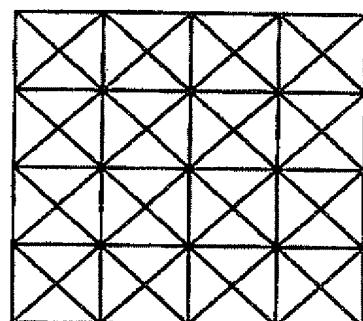
 (2^6分割)

FIG.22

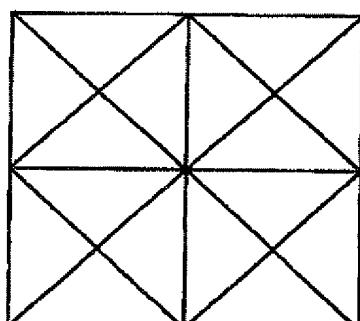
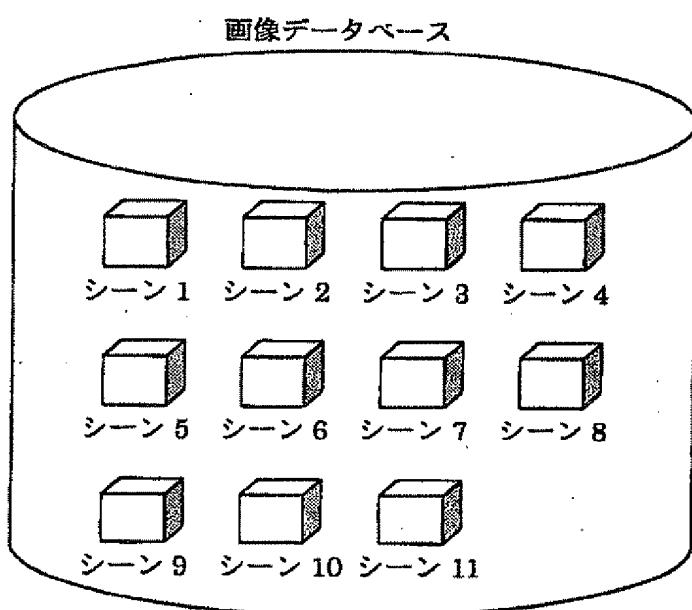
 (2^4分割)

FIG.25



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04299

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
Int.Cl⁷ G06F17/30, G06T7/20, H04N5/76

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ G06F17/30, G06T7/20, H04N5/76Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched
Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2000
Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2000 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2000Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
JICST FILE (JOIS) MPEG, MOTION VECTOR, DYNAMIC IMAGE, DATA BASE, RETREIVAL
(in Japanese)
INSPEC, WPI (WPI) MPEG, MOTION VECTOR, RETREIVAL

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	Kobla V. & Doermann D., "Indexing and retrieval of the MPEG compressed video", <i>Journal of Electronic Imaging</i> , Vol. 7, No. 2, April, 1998 (04.98), pp. 294-307, especially, p. 302, column 1, line 25 to p. 303, column 1, line 39	1-26
A	US, 5719643, A (KOKUSAI DENSHIN DENWA CO LTD), 17 February, 1998 (17.02.98), Full text, all drawings & JP, 7-59108, A & JP, 7-236153, A	1-26
A	EP, 907147, A (MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD), 07 April, 1999 (07.04.99), Full text, all drawings & JP, 11-103441, A	1-26
A	JP, 7-152779, A (Toshiba Corporation), 16 June, 1995 (16.06.95), Full text, all drawings (Family: none)	1-26
A	JP, 9-83864, A (Kokusai Denshin Denwa Co., Ltd. KDD)), 28 March, 1997 (28.03.97), Full text, all drawings (Family: none)	1-26

 Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.

“*	Special categories of cited documents:	
“A”	document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	“T” later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
“E”	earlier document but published on or after the international filing date	“X” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
“L”	document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	“Y” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
“O”	document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	“&” document member of the same patent family
“P”	document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search 07 August, 2000 (07.08.00)	Date of mailing of the international search report 22 August, 2000 (22.08.00)
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04299

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP, 6-153146, A (Matsushita Electric Ind. Co., Ltd.), 31 May, 1994 (31.05.94), Full text, all drawings (Family: none)	1-26
A	JP, 5-46769, A (Nippon Telegr. & Teleph. Corp. <NTT>), 26 February, 1993 (26.02.93), Full text, all drawings (Family: none)	1-26

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP00/04299

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. C17 G06F17/30, G06T7/20, H04N5/76

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. C17 G06F17/30, G06T7/20, H04N5/76

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1926-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2000年
日本国実用新案登録公報	1996-2000年
日本国登録実用新案公報	1994-2000年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

JICSTファイル (JOIS)	MPEG, 動きベクトル, 動画, データベース, 検索
INSPEC, WPI (WPI)	MPEG, MOTION VECTOR, RETREIVAL

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	Kobla V. & Doermann D. "Indexing and retrieval of the MPEG compressed video" Journal of Electronic Imaging, Vol. 7, No. 2, 4月. 1998 (04. 98), p. 294-307, 特に、p. 302第1欄第25行-p. 303第1欄第39行	1-26
A	US, 5719643, A (KOKUSAI DENSHIN DENWA CO LTD) 17.2月. 1998 (17.02.98) 全文全図 & JP, 7-59108, A & JP, 7-236153, A	1-26
A	EP, 907147, A (MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD) 7.4月. 1999 (07.04.99) 全文全図 & JP, 11-103441, A	1-26

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 07.08.00	国際調査報告の発送日 22.08.00
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 高瀬 誠 電話番号 03-3581-1101 内線 3560 5L 9069

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP00/04299

C (続き) . 関連すると認められる文献		関連する請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	
A	JP, 7-152779, A(株式会社東芝)16. 6月. 1995(16. 06. 95) 全文全図(ファミリーなし)	1-26
A	JP, 9-83864, A(国際電信電話株式会社)28. 3月. 1997(28. 03. 97) 全文全図(ファミリーなし)	1-26
A	JP, 6-153146, A(松下電器産業株式会社)31. 5月. 1994(31. 05. 94) 全文全図(ファミリーなし)	1-26
A	JP, 5-46769, A(日本電信電話株式会社)26. 2月. 1993(26. 02. 93) 全文全図(ファミリーなし)	1-26